

令和4年度

かいづのこども



海津市学校保健会

はじめに

日頃は、海津市学校保健会に対しまして、多大なるご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。私は、会長に就任して今年で5年目になりました。

今年度も、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るいました。夏の第7波や冬の第8波では、感染が拡大しましたが、感染症の特徴や傾向が解明されてきており、感染症対策も徐々に緩やかになってきました。陽性者の全数把握の取りやめや濃厚接触者・接触者の定義の変更などにより、学校での対応が大きく簡易化されてきました。風邪ではありませんので、まだまだ気を付ける必要がありますが、今、この状況を経て、国が感染法上の分類を第2類から5類へと変更されようとしています。完全に収束するかどうかは分かりませんが、これまでの日常に近づいていくことができたかと願っています。

学校では、宿泊的な行事や運動会、保護者や地域の方を招いての行事等など、コロナ禍前に行っていた活動を少しでも実施できるように取り組まれました。児童生徒の笑顔が、いきいきと学び活動する姿こそが、願う姿です。新型コロナウイルス感染症が収束に向かっていく中で、改めて、児童生徒の学習や生活は、安全や健康という土台の上に成り立っていると感じます。

市内では、小学生は10校におよそ1370人、中学生は3校におよそ800人の子ども達が在籍しています。海津市保健会では、様々な職種の専門家が集まり、それぞれの観点から、健やかで元気な子ども達の育成をサポートします。「過保護」は個別の考える力を衰えさせる一方、「適切な保護」はその効果が現実の数字に表れます。「適切に保護」しつつも、個々の考える力を衰えさせないようにするにはどうしたらよいか、海津市の将来を担う宝、子ども達の安全な教育環境をいかにサポートするかという重要な役割を海津市保健会は担っており、身の引き締まる思いです。

さて、手引きとして、多数の先生方のご尽力とご協力によって、年に一度発行されておりますこの冊子「かいつのこども」は、健やかで元気な子ども達の育成に大きく寄与するものと思います。

今年度は、2年ぶりにスポーツテストが全ての市内の小中学校で実施でき、「体力の状況」に関わる資料を掲載することができました。新型コロナウイルス感染症はまだ収束していませんが、前回のデータは令和元年度となるので、コロナ禍前とコロナ禍後といった比較となります。児童生徒の体力についてのデータから何に力を入れることで、コロナ禍前のような体力をつけることができるのか、模索していくことが重要です。作成したこの冊子をもとに、さらに多くの方に利用され、それが、海津の子ども達の教育環境を整える一助となることを祈念しております。

今後ともますます、海津市学校保健会の皆さま方に、ご尽力いただけることを心よりお願い申し上げます。はじめの挨拶とさせていただきます。

令和5年2月吉日

海津市学校保健会

会長 野村竜司

目 次

I 発育状況

(1) 身長・体重

①年齢別の平均値（海津市・全国）の比較	1
②市と全国との体格の差	2

(2) 肥満度

①学校別比較	3
②学年別比較	4
③学校別グラフ	5
④学年別グラフ	7

II 健康状況

(1) 歯科の状況

①小学校	9
②中学校	10
③学年別う歯の状況（小・中学校）	11

(2) 視力の状況

①小学校	12
②中学校	13
③学年別視力の状況（小・中学校）	14

(3) 疾病・異常の状況等（健康診断）

①小学校	15
②中学校	19

III 体力の状況

(1) 小学校運動能力テストの結果	23
(2) 中学校運動能力テストの結果	25

I 発育状況

(1) 身長・体重

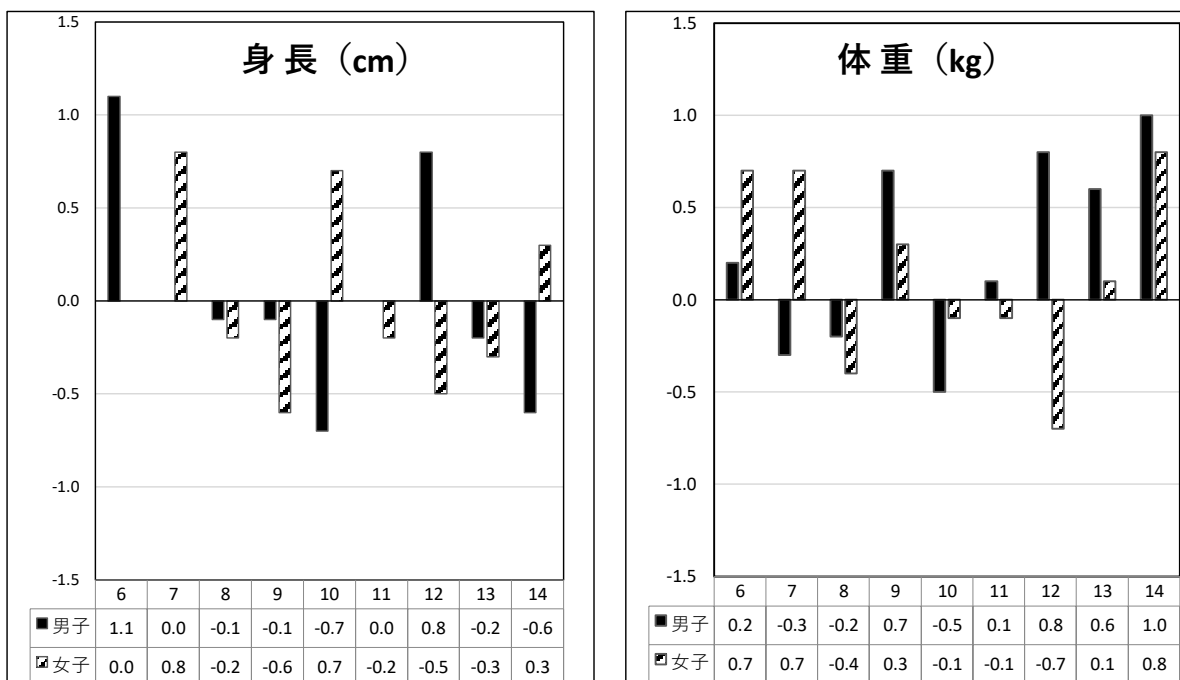
① 年齢別の平均値(海津市・全国)の比較

(全国平均は前年度)

	年齢	身長			体重			
		市	全国	差	市	全国	差	
男 子	小学校	6	117.8	116.7	1.1	21.9	21.7	0.2
		7	122.6	122.6	0.0	24.2	24.5	-0.3
		8	128.2	128.3	-0.1	27.5	27.7	-0.2
		9	133.7	133.8	-0.1	32.0	31.3	0.7
		10	138.6	139.3	-0.7	34.6	35.1	-0.5
		11	145.9	145.9	0.0	39.7	39.6	0.1
	中学校	12	154.4	153.6	0.8	46.0	45.2	0.8
		13	160.4	160.6	-0.2	50.6	50.0	0.6
		14	165.1	165.7	-0.6	55.7	54.7	1.0
女 子	小学校	6	115.8	115.8	0.0	21.9	21.2	0.7
		7	122.6	121.8	0.8	24.6	23.9	0.7
		8	127.4	127.6	-0.2	26.6	27.0	-0.4
		9	133.5	134.1	-0.6	30.9	30.6	0.3
		10	141.6	140.9	0.7	34.9	35.0	-0.1
		11	147.1	147.3	-0.2	39.7	39.8	-0.1
	中学校	12	151.6	152.1	-0.5	43.7	44.4	-0.7
		13	154.7	155.0	-0.3	47.7	47.6	0.1
		14	156.8	156.5	0.3	50.8	50.0	0.8



②市と全国との体格の差



〈注意〉 肥満度による体格判断

栄養不良または肥満・やせ傾向は、次のような身長別標準体重をもとに肥満度を算出する。

$$\text{肥満度} = \frac{\text{実測体重 (kg)} - \text{身長別標準体重 (kg)}}{\text{身長別標準体重 (kg)}} \times 100\%$$

〈判定基準〉 +20%以上を肥満傾向、-20%以下をやせ傾向とする。

+20%以上+30%未満: 軽度肥満
 +30%以上+50%未満: 中等度肥満
 +50%以上: 高度肥満
 -20%以下: やせ傾向
 -30%以下: 高度やせ

■ 発育状況の考察 ■

- ・肥満傾向の割合が多い。
- ・食生活の乱れや、運動量の低下が原因として考えられる。



(2) 肥満度

① 学校別比較

(%)

	男子		女子	
	やせ傾向 - 20%以下	肥満傾向 + 20%以上	やせ傾向 - 20%以下	肥満傾向 + 20%以上
高須小	0.85	11.02	3.28	8.20
吉里小	2.27	9.09	0.00	5.41
東江小	0.00	15.38	0.00	12.50
大江小	3.70	14.81	0.00	6.67
西江小	4.17	16.67	0.00	16.13
今尾小	0.00	10.99	1.28	12.82
海西小	1.56	3.13	3.23	3.23
石津小	2.94	12.50	2.52	6.72
城山小	0.00	10.32	0.84	14.29
下多度小	2.56	7.69	0.00	9.09
小学校平均	1.44	10.65	1.63	9.50

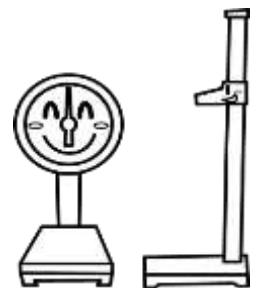
日新中	1.39	12.50	3.40	7.48
平田中	1.18	4.71	3.08	9.23
城南中	2.69	13.98	1.38	7.59
中学校平均	1.93	11.57	2.52	7.84

②学年別比較

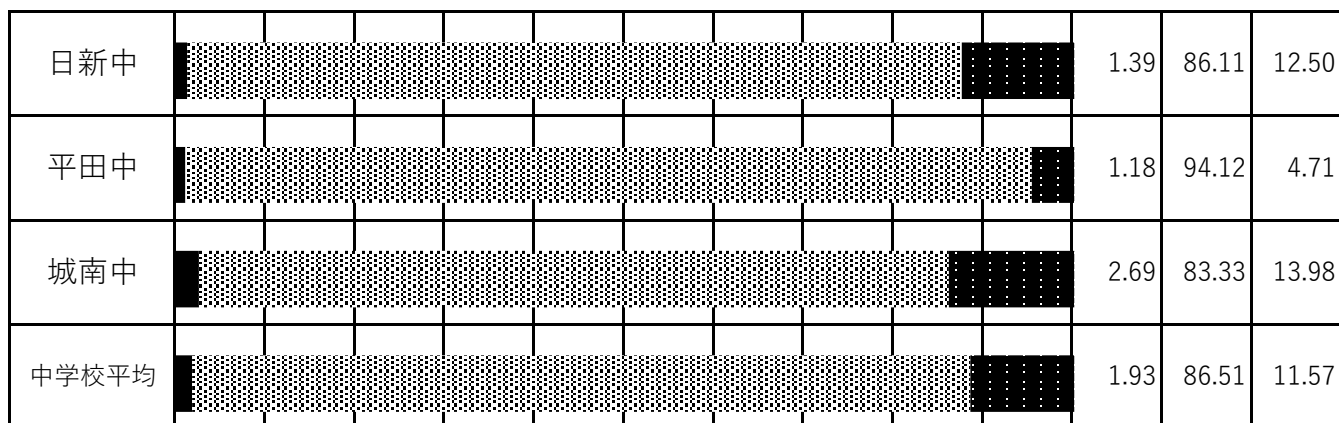
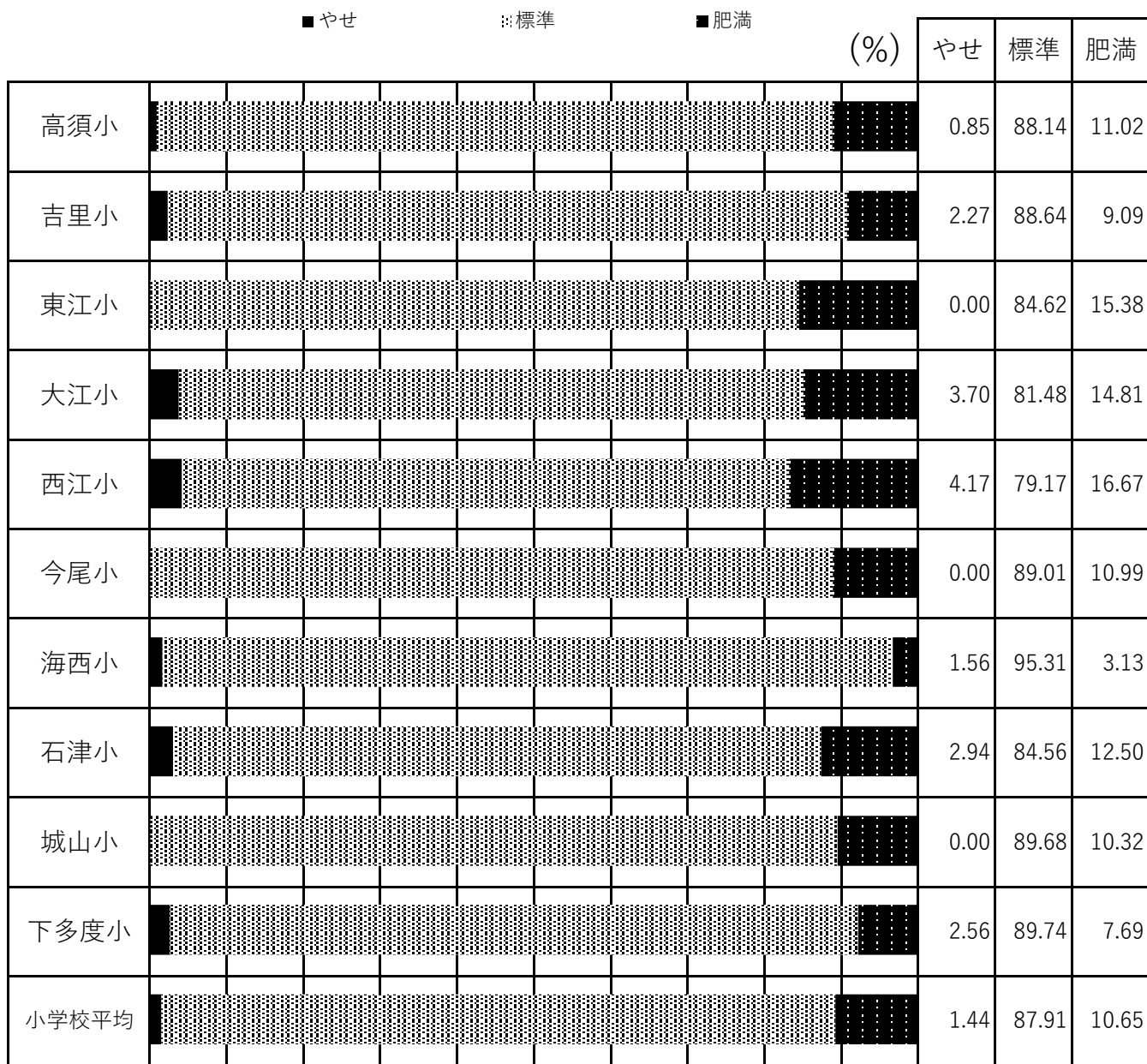
(%)

	男 子		女 子	
	やせ傾向 - 20%以下	肥満傾向 + 20%以上	やせ傾向 - 20%以下	肥満傾向 + 20%以上
小1	0.00	4.46	0.00	9.38
小2	0.00	8.51	1.08	11.83
小3	0.76	6.06	2.00	7.00
小4	0.93	19.63	1.61	11.29
小5	2.78	13.89	3.82	7.63
小6	3.52	11.97	1.61	10.00

中1	2.26	11.28	2.42	11.28
中2	2.65	11.92	3.05	7.63
中3	0.76	11.45	1.96	11.76



③学校別グラフ(男子)



(女子)

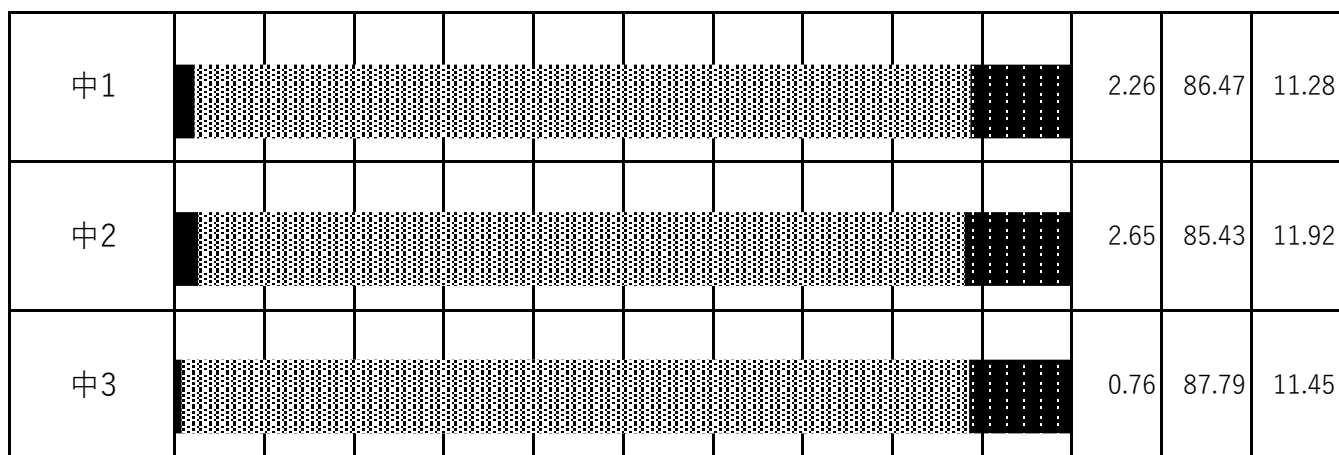
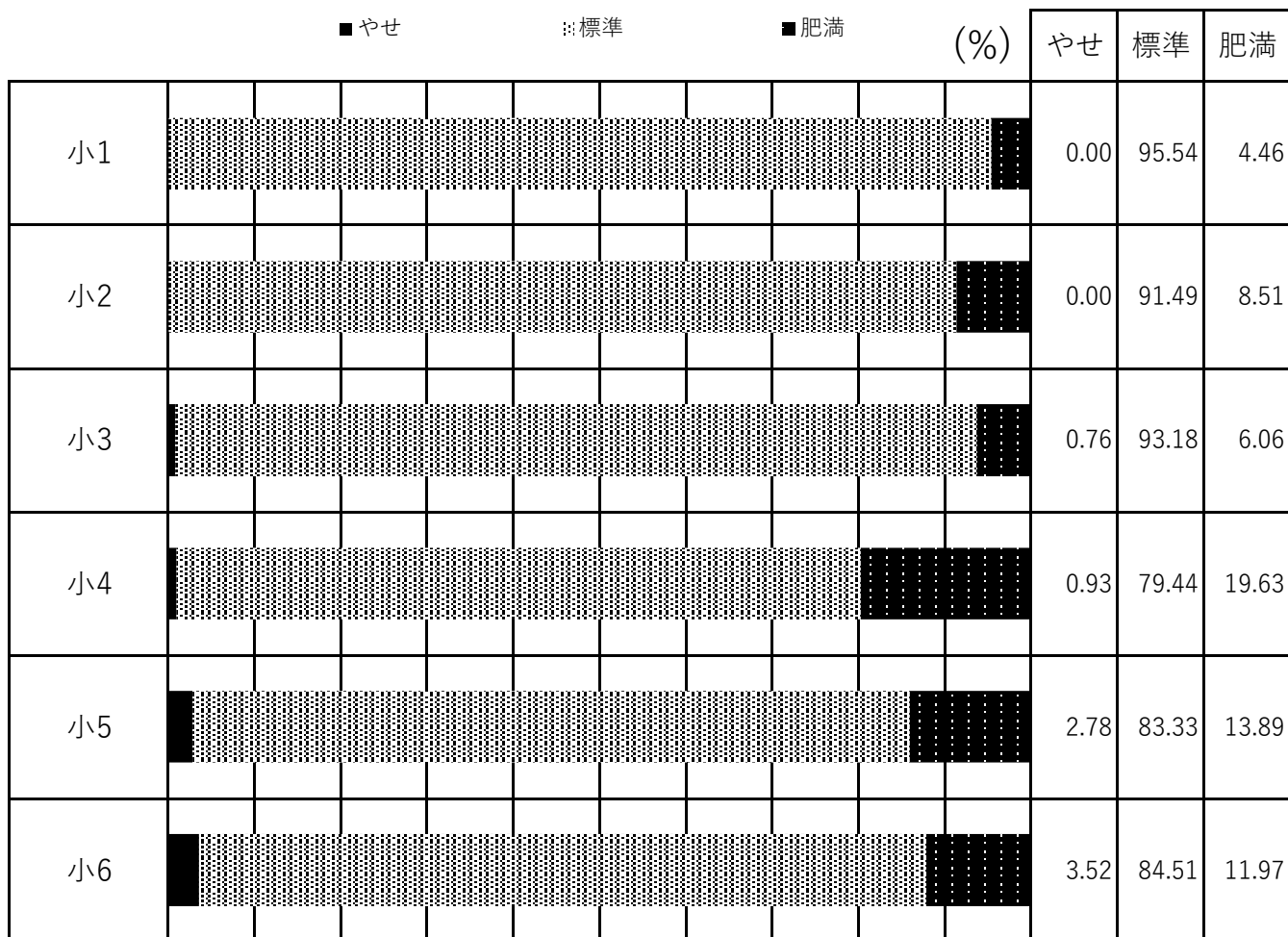
■ やせ ▨ 標準 ■ 肥満

(%)

	やせ	標準	肥満
高須小	3.28	88.52	8.20
吉里小	0.00	94.59	5.41
東江小	0.00	87.50	12.50
大江小	0.00	93.33	6.67
西江小	0.00	83.87	16.13
今尾小	1.28	85.90	12.82
海西小	3.23	93.55	3.23
石津小	2.52	90.76	6.72
城山小	0.84	84.87	14.29
下多度小	0.00	100.00	0.00
小学校平均	1.63	88.87	9.50

日新中	3.40	89.12	7.48
平田中	3.08	87.69	9.23
城南中	1.38	91.03	7.59
中学校平均	2.52	89.64	7.84

④学年別グラフ(男子)



(女子)

	■ やせ	▨ 標準	■ 肥満	(%)	やせ	標準	肥満
小1					0.00	90.63	9.38
小2					1.08	87.10	11.83
小3					2.00	91.00	7.00
小4					1.61	87.10	11.29
小5					3.82	88.55	7.63
小6					1.61	88.39	10.00

中1					2.42	86.30	11.28
中2					3.05	89.31	7.63
中3					1.96	86.27	11.76

Ⅱ 健康状況

(1) 歯科の状況

① 小学校

(男子)

(永久歯・乳歯)

(%)

	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小	市平均	前年度 全国平均
う歯所有者率	50.8	13.6	46.2	48.1	16.7	45.1	43.8	31.6	38.1	48.7	39.4	40.43
処置完了者率	22.0	11.4	26.9	29.6	4.2	23.1	20.3	18.4	22.2	28.2	20.9	21.33
未処置歯所有者率	28.8	2.3	19.2	18.5	12.5	22.0	23.4	13.2	15.9	20.5	18.6	19.10
歯列・咬合	38.1	9.1	7.7	0.0	0.0	0.0	7.8	2.9	5.6	2.6	9.8	4.68
顎関節	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.11
歯垢の状態	15.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.7	4.0	5.1	4.2	3.91
歯肉の状態	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	1.6	0.0	3.0	2.21
その他の疾病・異常	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	5.6	0.0	1.6	6.74

(女子)

(永久歯・乳歯)

(%)

	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小	市平均	前年度 全国平均
う歯所有者率	48.4	27.0	46.9	46.7	12.9	32.1	43.5	33.6	39.5	36.4	38.1	37.58
処置完了者率	23.8	13.5	34.4	20.0	9.7	21.8	27.4	14.3	25.2	15.9	21.1	19.87
未処置歯所有者率	24.6	13.5	12.5	26.7	3.2	10.3	16.1	19.3	14.3	20.5	17.1	17.71
歯列・咬合	47.5	16.2	12.5	0.0	6.5	0.0	6.5	3.4	1.7	25.0	13.5	5.03
顎関節	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.13
歯垢の状態	9.8	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	1.7	5.9	0.0	3.4	2.86
歯肉の状態	6.6	0.0	0.0	0.0	0.0	12.8	0.0	0.0	5.0	0.0	3.6	1.72
その他の疾病・異常	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.4	6.93

②中学校
(男子)

(永久歯・乳歯)

(%)

	日新中	平田中	城南中	市平均	前年度 全国平均
う歯所有者率	22.2	30.6	14.5	20.5	29.05
処置完了者率	11.8	3.5	8.1	8.4	16.99
未処置歯所有者率	10.4	27.1	6.5	12.0	12.06
歯列・咬合	22.2	0.0	1.1	8.2	5.2
顎関節	0.7	0.0	0.0	0.2	0.34
歯垢の状態	4.2	0.0	5.4	3.9	5.67
歯肉の状態	4.9	0.0	2.7	2.9	5.07
その他の疾病・異常	1.4	0.0	4.8	2.7	4.38
処置歯率	34.6	8.3	72.7	36.7	
未処置歯率	65.4	91.7	27.3	63.3	

※処置歯率・未処置歯率は、1年生の永久歯のう歯。

(女子)

(永久歯・乳歯)

(%)

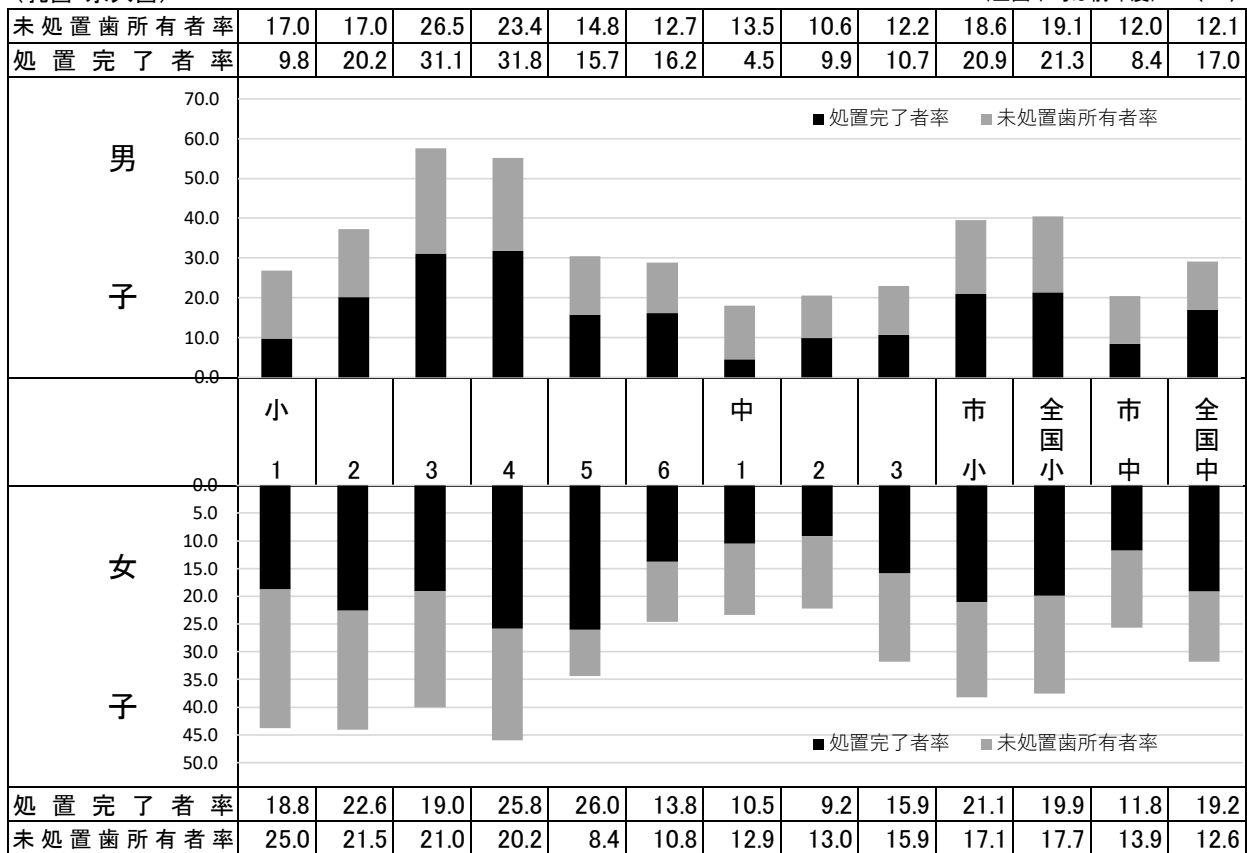
	日新中	平田中	城南中	市平均	前年度 全国平均
う歯所有者率	27.2	53.8	13.6	25.7	31.77
処置完了者率	15.6	6.2	10.7	11.8	19.15
未処置歯所有者率	11.6	47.7	3.0	13.9	12.62
歯列・咬合	22.4	0.0	2.4	9.7	5.43
顎関節	0.7	0.0	0.0	0.3	0.44
歯垢の状態	1.4	0.0	1.2	1.0	3.49
歯肉の状態	2.0	0.0	2.4	1.8	3.16
その他の疾病・異常	1.4	0.0	1.2	1.0	3.65
処置歯率	46.4	0.0	75.0	30.2	
未処置歯率	53.6	100.0	25.0	69.8	

※処置歯率・未処置歯率は、1年生の永久歯のう歯。

③学年別う歯の状況(小・中学校)

(乳歯・永久歯)

(全国平均は前年度) (%)



う歯所有者率 = $\frac{\text{う歯所有者数}}{\text{検査人数}} \times 100$	処置歯率 = $\frac{\text{処置歯総数}}{\text{う歯総数}} \times 100$
処置完了者率 = $\frac{\text{処置完了者数}}{\text{検査人数}} \times 100$	未処置歯率 = $\frac{\text{未処置歯数}}{\text{う歯総数}} \times 100$
未処置歯所有者率 = $\frac{\text{未処置歯所有者数}}{\text{検査人数}} \times 100$	口腔の疾病異常 = $\frac{\text{口腔の疾病異常者数}}{\text{検査人数}} \times 100$

・口腔の疾病異常には、口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂、舌小帯異常、だ石等が含まれる。

■う歯の状況の考察■

- ・全国平均と比較して、小学校のう歯所有者率・処置完了者率とも同等だが、中学校では下回っている。
- ・未処置歯所有者率は、小学校では全国平均を下回っているが、中学校では上回っている。
- ・歯列・咬合、顎関節などの項目においては、小中学校とも学校間の差が大きい。
- ・自分の口腔内の実態を正しく理解させ、家庭を含め歯科保健の意識が高まるよう、保健指導を充実させていく必要がある。

(2)視力の状況

①小学校

(男子)

	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小	市平均		全国前年度 平均	
											計(人)	%		
検査人数	118	44	26	27	24	91	64	136	126	39	695			
0.3未満	非矯正	2	0	2	3	0	1	4	1	2	0	15	2.2	9.44
	矯正	5	0	1	3	1	9	2	0	11	3	35	5.0	
0.3以上 0.7未満	非矯正	10	1	2	1	3	4	5	14	5	1	46	6.6	12.68
	矯正	6	0	3	1	0	4	1	0	5	2	22	3.2	
0.7以上 1.0未満	非矯正	13	4	4	0	4	15	8	19	13	1	81	11.7	11.94
	矯正	2	0	1	0	0	6	0	0	0	1	10	1.4	
矯正視力のみ測定	1	6	0	0	0	0	0	0	16	0	0	23	3.3	
計	39	11	13	8	8	39	20	50	36	8	232	33.4	34.06	
%	33.1	25.0	50.0	29.6	33.3	42.9	31.3	36.8	28.6	20.5				

(女子)

	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小	市平均		全国前年度 平均	
											計(人)	%		
検査人数	122	37	32	30	31	78	62	119	119	44	674			
0.3未満	非矯正	4	0	0	1	1	0	4	5	3	0	18	2.7	11.90
	矯正	5	0	5	6	3	5	11	0	13	5	53	7.9	
0.3以上 0.7未満	非矯正	13	2	0	2	2	6	9	7	19	1	61	9.1	14.76
	矯正	7	0	1	2	3	6	1	0	5	0	25	3.7	
0.7以上 1.0未満	非矯正	21	6	9	0	1	15	7	15	15	3	92	13.6	13.17
	矯正	0	0	0	2	0	0	1	0	2	1	6	0.9	
矯正視力のみ測定	0	1	0	0	0	0	0	0	19	0	0	20	3.0	
計	50	9	15	13	10	32	33	46	57	10	275	40.8	39.83	
%	41.0	24.3	46.9	43.3	32.3	41.0	53.2	38.7	47.9	22.7				

②中学校
(男子)

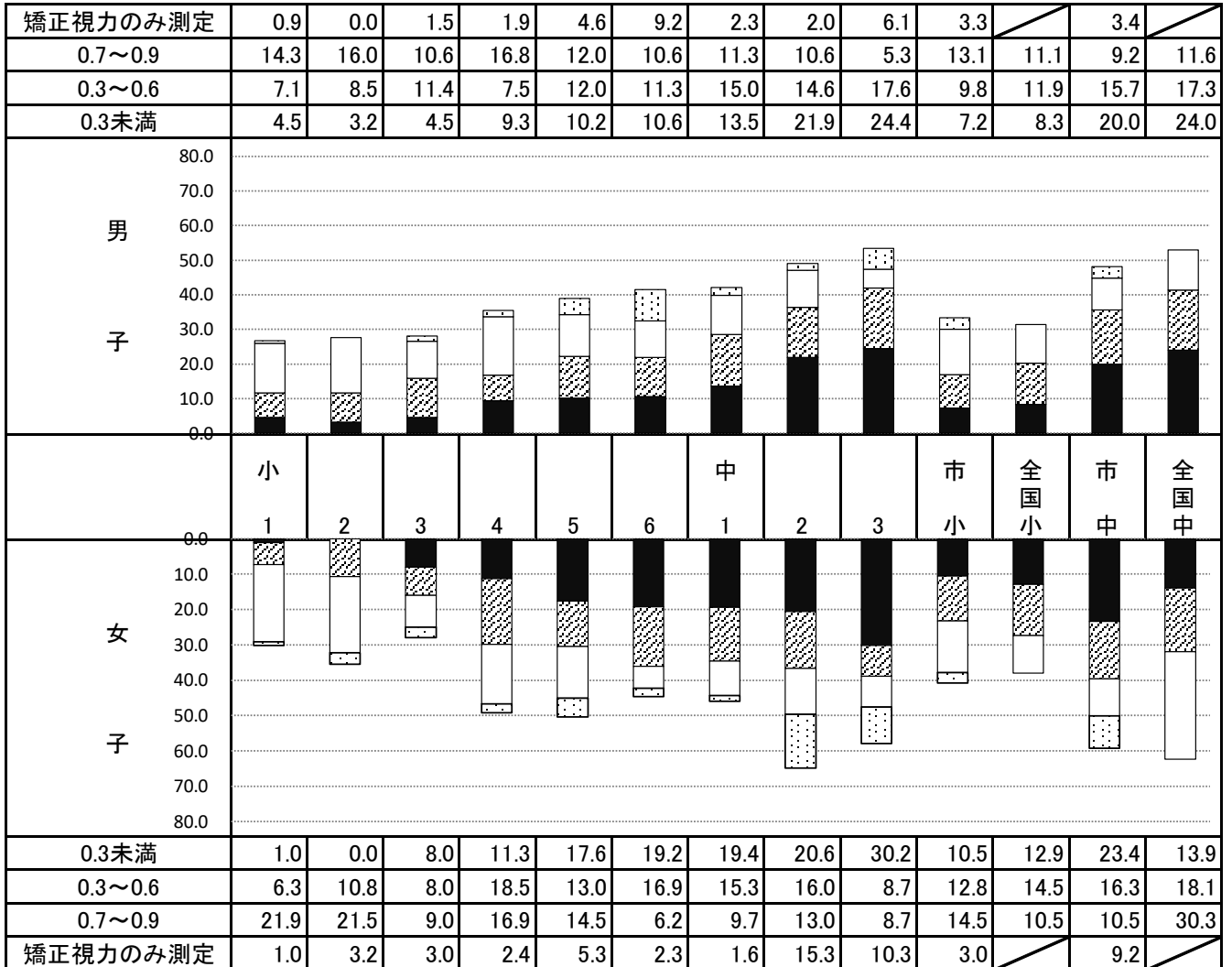
		日新中	平田中	城南中	市平均		全国 前年度 平均
					計(人)	%	
検 査 人 数		144	85	186	415		
0.3 未 満	非 矯 正	8	3	4	15	3.6	25.22
	矯 正	27	15	26	68	16.4	
0.3 以 上 0.7 未 満	非 矯 正	15	9	11	35	8.4	18.78
	矯 正	4	10	16	30	7.2	
0.7 以 上 1.0 未 満	非 矯 正	10	4	17	31	7.5	12.05
	矯 正	1	0	6	7	1.7	
矯正視力のみ測定		6	2	6	14	3.4	
計		71	43	86	200	48.2	56.05
%		49.3	50.6	46.2			

(女子)

		日新中	平田中	城南中	市平均		全国 前年度 平均
					計(人)	%	
検 査 人 数		147	65	169	381		
0.3 未 満	非 矯 正	8	1	3	12	3.1	31.38
	矯 正	35	13	29	77	20.2	
0.3 以 上 0.7 未 満	非 矯 正	16	6	13	35	9.2	21.72
	矯 正	12	5	10	27	7.1	
0.7 以 上 1.0 未 満	非 矯 正	19	2	12	33	8.7	11.60
	矯 正	1	2	4	7	1.8	
矯正視力のみ測定		9	10	16	35	9.2	
計		100	39	87	226	59.3	64.70
%		68	60	51.5			

③学年別視力の状況(小・中学校)

矯正視力のみ測定
 0.7~0.9
 0.3~0.6
 0.3未満
 (全国平均は前年度)



■視力の状況の考察■

- ・1. 0未満の割合を市平均と全国平均で比較すると、小学校は男女とも若干上回っている。一方中学校は男女とも下回っている。
- ・視力低下者は特に小学生で年々増加傾向にあるので、視力低下の早期発見と専門医への早期受診、継続指導を勧め、家庭、学校でも経過観察を続けることが大切である。
- ・学校、家庭、専門医が連携を図り、1. 0未満の児童・生徒一人一人に応じた指導・配慮はもちろんのこと、全ての児童生徒に対し、日常生活の姿勢指導などを通して、視力低下の予防を働き掛ける必要がある。

(3) 疾病・異常の状況等(健康診断)

① 小学校

(男子)

()内は%

		男 子										計 (人)	市 平 均 (%)	前 年 度 全 国 平 均 (%)	
		高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小				
検 査 人 員		118	44	26	27	24	91	64	136	126	39	695			
裸眼視力1.0未満		(32.2) 38	(15.9) 7	(50.0) 13	(29.6) 8	(33.3) 8	(42.9) 39	(31.3) 20	(31.6) 43	(28.6) 36	(20.5) 8	220	(31.65)	(34.05)	
眼の疾病・異常		(9.3) 11	(4.5) 2	(3.8) 1	(11.1) 3	(12.5) 3	(8.8) 8	(10.9) 7	(17.6) 24	(9.5) 12	(7.7) 3	74	(10.65)	(5.47)	
難 聴		0	0	0	0	0	0	0	(0.7) 1	0	0	1	(0.14)	(0.48)	
耳鼻咽喉頭	耳 疾 患	(4.2) 5	0	(7.7) 2	(3.7) 1	(4.2) 1	(7.7) 7	(3.1) 2	(4.4) 6	(7.9) 10	(5.1) 2	36	(5.18)	(6.82)	
	鼻・副鼻腔疾患	(6.8) 8	(13.6) 6	(3.8) 1	(11.1) 3	0	(9.9) 9	(9.4) 6	(10.3) 14	(11.1) 14	(5.1) 2	63	(9.06)	(14.40)	
	口腔咽喉頭疾患・異常	0	(6.8) 3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	(0.43)	(0.98)	
歯・口腔	う 歯	処置完了者	(22.0) 26	(11.4) 5	(26.9) 7	(29.6) 8	(4.2) 1	(23.1) 21	(20.3) 13	(18.4) 25	(22.2) 28	(28.2) 11	145	(20.86)	(21.33)
		未処置歯のある者	(28.8) 34	(2.3) 1	(19.2) 5	(18.5) 5	(12.5) 3	(22.0) 20	(23.4) 15	(13.2) 18	(15.9) 20	(20.5) 8	129	(18.56)	(19.10)
	顎 関 節	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.11)	
	歯 列 ・ 咬 合	(38.1) 45	(9.1) 4	(7.7) 2	0	0	0	0	(7.8) 5	(2.9) 4	(5.6) 7	(2.6) 1	68	(9.78)	(4.69)
	歯 垢 の 状 態	(15.3) 18	0	0	0	0	(3.3) 3	0	(0.7) 1	(4.0) 5	(5.1) 2	29	(4.17)	(3.91)	
	歯 肉 の 状 態	(5.1) 6	0	0	0	0	(14.3) 13	0	0	(1.6) 2	0	0	21	(3.02)	(2.21)
	そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常	0	(4.5) 2	0	0	0	(2.2) 2	0	0	(5.6) 7	0	0	11	(1.58)	(6.74)
	小 6 の DMF 歯 数	1.00	0.84	0.00	0.29	0.00	0.36	0.33	0.06	0.65	0.33			(0.47)	
栄 養	栄 養 不 良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(2.17)	
	肥 満 傾 向	0	0	0	(3.7) 1	0	0	0	0	0	0	1	(0.14)		
脊 柱 ・ 胸 郭 異 常		0	0	0	0	0	0	(1.6) 1	0	0	0	1	(0.14)	(0.81)	
皮 膚	アトピー性皮膚炎	(5.9) 7	0	(3.8) 1	(3.7) 1	0	(6.6) 6	(1.6) 1	(2.2) 3	(1.6) 2	(7.7) 3	24	(3.45)	(3.36)	
	そ の 他 の 皮 膚 疾 患	0	0	0	(3.7) 1	(12.5) 3	0	0	(1.5) 2	0	0	6	(0.86)	(0.45)	
結 核		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.00)	
結核検診	委員会要検討	0	0	0	0	0	0	0	(1.6) 1	0	0	1	(0.14)		
	精密検査対象	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.11)	
心臓の疾病・異常		(3.4) 4	(9.1) 4	0	(3.7) 1	(4.2) 1	(3.3) 3	(4.7) 3	(2.9) 4	0	(5.1) 2	22	(3.17)	(0.86)	
心電図異常		(0.8) 1	(2.3) 1	0	(7.4) 2	(4.2) 1	(1.1) 1	(1.6) 1	(1.5) 2	(0.8) 1	0	10	(1.44)	(2.83)	

※歯・口腔のその他の疾病・異常には口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂、舌小帯異常、だ石等が含まれる。

(男子の続き)

()内は%

		男 子											計 (人)	市 平 均 (%)	前 年 度 全 国 平 均 (%)
		高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小				
尿検査	蛋白質検出	0	0	0	0	0	(1.1) 1	0	0	(0.8) 1	0	2	(0.29)	(0.61)	
	尿糖検出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.06)	
その他疾病・異常	ぜん息	(5.9) 7	0	(7.7) 2	(3.7) 1	0	(4.4) 4	(3.1) 2	(2.2) 3	(1.6) 2	(2.6) 1	22	(3.17)	(3.86)	
	糖尿病	1型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)		
		2型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)		
	腎性糖尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)		
	腎臓疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.23)	
	言語障害	(0.8) 1	0	0	0	0	(1.1) 1	0	(0.7) 1	(1.6) 2	(2.6) 1	6	(0.86)	(0.59)	
	食物アレルギー	(5.1) 6	(2.3) 1	(11.5) 3	(3.7) 1	(8.3) 2	(12.1) 11	(7.8) 5	(12.5) 17	(7.1) 9	(7.7) 3	58	(8.35)		
	アナフィラキシー	(1.7) 2	0	(3.8) 1	0	0	(3.3) 3	0	0	(0.8) 1	(2.6) 1	8	(1.15)		
	その他の疾病異常	(6.8) 8	(6.8) 3	0	(3.7) 1	0	(6.6) 6	(6.3) 4	(6.6) 9	0	(28.2) 11	42	(6.04)	(5.86)	
発育の評価 (成長曲線の異常)		0	0	0	0	(1.1) 1	0	0	0	(7.7) 3	4	(0.58)			
学校生活管理指導表活用者	気管支ぜん息	(0.8) 1	0	(7.7) 2	(3.7) 1	0	(3.3) 3	(3.1) 2	(0.7) 1	(1.6) 2	0	12	(1.73)		
	アトピー性皮膚炎	(0.8) 1	0	(3.8) 1	0	0	(1.1) 1	(1.6) 1	(0.7) 1	(1.6) 2	0	7	(1.01)		
	アレルギー性結膜炎	0	0	0	0	0	(2.2) 2	(1.6) 1	(0.7) 1	(0.8) 1	0	5	(0.72)		
	食物アレルギー	(2.5) 3	0	(11.5) 3	(3.7) 1	0	(8.8) 8	(3.1) 2	(2.9) 4	(1.6) 2	(2.6) 1	24	(3.45)		
	アナフィラキシー	(1.7) 2	0	(3.8) 1	0	0	(3.3) 3	0	0	(0.8) 1	(2.6) 1	8	(1.15)		
	アレルギー性鼻炎	0	0	0	0	0	(3.3) 3	(1.6) 1	(0.7) 1	(0.8) 1	0	6	(0.86)		

(女子)

()は%

		女 子										計 (人)	市 平 均 (%)	前 年 度 全 国 平 均 (%)	
		高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小				
検 査 人 員		122	37	32	30	31	78	62	119	119	44	674			
裸眼視力1.0未満		(41.0) 50	(21.6) 8	(46.9) 15	(43.3) 13	(32.3) 10	(41.0) 32	(53.2) 33	(35.3) 42	(47.9) 57	(22.7) 10	270	(40.06)	(39.83)	
眼の疾病・異常		(9.0) 11	(18.9) 7	(9.4) 3	(13.3) 4	(16.1) 5	(10.3) 8	(6.5) 4	(14.3) 17	(11.8) 14	(9.1) 4	77	(11.42)	(4.77)	
難 聴		0	0	0	0	0	0	0	(1.7) 2	(1.7) 2	0	4	(0.59)	(0.69)	
耳 鼻 咽 頭	耳 疾 患	(2.5) 3	(16.2) 6	(6.3) 2	0	(6.5) 2	(5.1) 4	(1.6) 1	(6.7) 8	(4.2) 5	(9.1) 4	35	(5.19)	(6.70)	
	鼻・副鼻腔疾患	(5.7) 7	(13.5) 5	0	(3.3) 1	(3.2) 1	(3.8) 3	(4.8) 3	(6.7) 8	(7.6) 9	(2.3) 1	38	(5.64)	(9.22)	
	口腔咽喉頭疾患・異常	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.80)	
歯・口腔	う 歯	処置完了者	(23.8) 29	(13.5) 5	(34.4) 11	(20.0) 6	(9.7) 3	(21.8) 17	(27.4) 17	(14.3) 17	(25.2) 30	(15.9) 7	142	(21.07)	(19.87)
		未処置歯のある者	(24.6) 30	(13.5) 5	(12.5) 4	(26.7) 8	(3.2) 1	(10.3) 8	(16.1) 10	(19.3) 23	(14.3) 17	(20.5) 9	115	(17.06)	(17.71)
	顎 関 節	(1.6) 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	(0.30)	(0.13)
	歯 列 ・ 咬 合	(47.5) 58	(16.2) 6	(12.5) 4	0	(6.5) 2	0	(6.5) 4	(3.4) 4	(1.7) 2	(25.0) 11	91	(13.50)	(5.03)	
	歯 垢 の 状 態	(9.8) 12	0	0	0	0	(2.6) 2	0	(1.7) 2	(5.9) 7	0	23	(3.41)	(2.86)	
	歯 肉 の 状 態	(6.6) 8	0	0	0	0	(12.8) 10	0	0	(5.0) 6	0	24	(3.56)	(1.72)	
	そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常	0	(2.7) 1	0	0	0	0	0	0	(1.7) 2	0	3	(0.45)	(6.93)	
小 6 の DMF 歯 数		0.38	0.80	0.29	0.00	0.68	0.11	0.20	0.65	0.61	1.00		(0.47)		
栄 養	栄 養 不 良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(1.41)	
	肥 満 傾 向	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)		
脊 柱 ・ 胸 郭 異 常		0	0	0	0	0	0	0	0	(0.8) 1	0	1	(0.15)	(0.77)	
皮 膚	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	(4.1) 5	(2.7) 1	0	(3.3) 1	(3.2) 1	(6.4) 5	(1.6) 1	(2.5) 3	0	(11.4) 5	22	(3.26)	(3.03)	
	そ の 他 の 皮 膚 疾 患	0	0	0	0	0	0	0	(3.4) 4	0	(2.3) 1	5	(0.74)	(0.45)	
結 核		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.00)	
結 核 検 査	委 員 会 要 検 討	0	0	0	0	0	0	0	(1.7) 2	0	(2.3) 1	3	(0.45)		
	精 密 検 査 対 象	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(2.3) 1	1	(0.15)	(0.10)	
心 臓 の 疾 病 ・ 異 常		(0.8) 1	0	0	0	0	(2.6) 2	(4.8) 3	(1.7) 2	0	(9.1) 4	12	(1.78)	(0.79)	
心 電 図 異 常		(0.8) 1	0	0	0	0	0	(3.2) 2	(0.8) 1	(0.8) 1	0	5	(0.74)	(2.16)	

※歯・口腔のその他の疾病・異常には口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂、舌小帯異常、だ石等が含まれる。

(女子の続き)

()内は%

		女 子											計 (人)	市 平 均 (%)	前 年 度 全 国 平 均 (%)
		高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小				
尿検査	蛋白質検出	(1.6) 2	0	0	(3.3) 1	0	0	0	0	(1.7) 2	0	5	(0.74)	(1.14)	
	尿糖検出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.08)	
その他疾病・異常	ぜん息	(8.2) 10	0	0	0	(3.2) 1	(3.8) 3	(1.6) 1	(1.7) 2	(0.8) 1	(6.8) 3	21	(3.12)	(2.65)	
	糖尿病	1型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	
		2型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	
	腎性糖尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)		
	腎臓疾患	0	0	0	0	0	0	0	(1.7) 2	0	0	2	(0.30)	(0.23)	
	言語障害	0	0	0	0	0	0	0	(3.4) 4	0	(2.3) 1	5	(0.74)	(0.32)	
	食物アレルギー	(4.9) 6	(5.4) 2	0	0	(6.5) 2	(9.0) 7	(8.1) 5	(5.0) 6	(5.9) 7	(11.4) 5	40	(5.93)		
	アナフィラキシー	0	0	0	0	(3.2) 1	(3.8) 3	0	(2.5) 3	0	0	7	(1.04)		
	その他の疾病異常	(2.5) 3	(2.7) 1	0	(6.7) 2	0	(1.3) 1	(4.8) 3	(4.2) 5	0	(6.8) 3	18	(2.67)	(3.91)	
発育の評価 (成長曲線の異常)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)		
学校生活管理指導 生活活用者	気管支ぜん息	0	0	0	0	(3.2) 1	(1.3) 1	(1.6) 1	0	(0.8) 1	0	4	(0.59)		
	アトピー性皮膚炎	(0.8) 1	(2.7) 1	0	0	(3.2) 1	0	(1.6) 1	(0.8) 1	0	0	5	(0.74)		
	アレルギー性結膜炎	0	(2.7) 1	0	0	0	0	0	(0.8) 1	(0.8) 1	0	3	(0.45)		
	食物アレルギー	(1.6) 2	0	0	0	(3.2) 1	(3.8) 3	(3.2) 2	(2.5) 3	(1.7) 2	0	13	(1.93)		
	アナフィラキシー	0	0	0	0	(3.2) 1	(3.8) 3	0	(2.5) 3	0	0	7	(1.04)		
	アレルギー性鼻炎	0	(2.7) 1	0	0	0	(1.3) 1	0	(0.8) 1	(0.8) 1	0	4	(0.59)		

②中学校
(男子)

()内は%

		男 子					市 平 均 (%)	前 年 度 全 国 平 均 (%)
		日 新 中	平 田 中	城 南 中	計			
検 査 人 員		144	85	186	415			
裸 眼 視 力 1.0 未 満		(47.9) 69	(49.4) 42	(44.6) 83	194	(46.75)	(56.05)	
眼 の 疾 病 ・ 異 常		(10.4) 15	(4.7) 4	(3.8) 7	26	(6.27)	(5.23)	
難 聴		0	0	0	0	(0.00)	(0.27)	
耳 鼻 咽 頭	耳 疾 患	(0.7) 1	(4.7) 4	(3.2) 6	11	(2.65)	(5.45)	
	鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	(9.0) 13	(8.2) 7	(3.8) 7	27	(6.51)	(11.39)	
	口 腔 咽 喉 頭 疾 患 ・ 異 常	0	0	0	0	(0.00)	(0.51)	
歯 ・ 口 腔	う 歯	処 置 完 了 者	(11.8) 17	(3.5) 3	(8.1) 15	35	(8.43)	(16.99)
		未 処 置 の 歯 有 る 者	(10.4) 15	(27.1) 23	(6.5) 12	50	(12.05)	(12.06)
	顎 関 節	(0.7) 1	0	0	1	(0.24)	(0.34)	
	歯 列 ・ 咬 合	(22.2) 32	0	(1.1) 2	34	(8.19)	(5.20)	
	歯 垢 の 状 態	(4.2) 6	0	(5.4) 10	16	(3.86)	(5.67)	
	歯 肉 の 状 態	(4.9) 7	0	(2.7) 5	12	(2.89)	(5.07)	
	そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常	(1.4) 2	0	(4.8) 9	11	(2.65)	(4.38)	
	中 1 の DMF 歯 数	0.60	0.41	0.19		(0.37)		
栄 養	栄 養 不 良	0	0	0	0	(0.00)	(1.40)	
	肥 満 傾 向	0	0	0	0	(0.00)		
脊 柱 ・ 胸 郭 異 常		0	0	0	0	(0.00)	(1.53)	
皮 膚	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	(3.5) 5	(4.7) 4	(2.7) 5	14	(3.37)	(3.16)	
	そ の 他 の 皮 膚 疾 患	0	0	0	0	(0.00)	(0.28)	
結 核		0	0	0	0	(0.00)	(0.00)	
結 核 検 診	委 員 会 要 検 討	(0.7) 1	0	0	1	(0.24)		
	精 密 検 査 対 象	0	0	0	0	(0.00)	(0.06)	
心 臓 の 疾 病 ・ 異 常		(1.4) 2	0	(1.6) 3	5	(1.20)	(1.00)	
心 電 図 異 常		0	(1.2) 1	(0.5) 1	2	(0.48)	(3.34)	

※歯・口腔のその他の疾病・異常には口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂、舌小帯異常、だ石等が含まれる。

(男子の続き)

()内は%

		男 子					市 平 均 (%)	前 年 度 全 国 平 均 (%)
		日 新 中	平 田 中	城 南 中	計			
尿 検 査	蛋 白 検 出	(3.5) 5	(3.5) 3	(4.3) 8	16	(3.86)	(3.23)	
	尿 糖 検 出	0	0	0	0	(0.00)	(0.15)	
そ の 他 疾 病 ・ 異 常	ぜ ん 息	(0.7) 1	(1.2) 1	(1.1) 2	4	(0.96)	(2.77)	
	糖 尿 病	1 型	0	0	0	0	(0.00)	
		2 型	0	0	0	0	(0.00)	
	腎 性 糖 尿	0	0	0	0	(0.00)		
	腎 臓 疾 患	0	0	0	0	(0.00)	(0.25)	
	言 語 障 害	(1.4) 2	0	0	2	(0.48)	(0.10)	
	食 物 ア レ ル ギ ー	(7.6) 11	(8.2) 7	(11.8) 22	40	(9.64)		
	ア ナ フ ィ ラ キ シ ー	0	0	(0.5) 1	1	(0.24)		
	そ の 他 の 疾 病 常 異	(1.4) 2	(8.2) 7	(5.9) 11	20	(4.82)	(5.09)	
発 育 の 評 価 (成 長 曲 線 の 異 常)	0	0	0	0	(0.00)			
学 校 生 活 管 理 指 導 表 活 用 者	気 管 支 ぜ ん 息	0	0	(0.5) 1	1	(0.24)		
	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	0	0	(0.5) 1	1	(0.24)		
	ア レ ル ギ ー 性 結 膜 炎	(0.7) 1	0	(0.5) 1	2	(0.48)		
	食 物 ア レ ル ギ ー	(0.7) 1	(3.5) 3	(1.6) 3	7	(1.69)		
	ア ナ フ ィ ラ キ シ ー	0	0	(0.5) 1	1	(0.24)		
	ア レ ル ギ ー 性 鼻	0	(1.2) 1	(0.5) 1	2	(0.48)		

(女子)

()内は%

		女 子					市 平 均 (%)	前 年 度 平 均 (%)
		日 新 中	平 田 中	城 南 中	計			
検 査 人 員		147	65	169	381			
裸 眼 視 力 1.0 未 満		(65.3) 96	(50.8) 33	(46.2) 78	207	(54.33)	(64.70)	
眼 の 疾 病 ・ 異 常		(7.5) 11	(1.5) 1	(3.6) 6	18	(4.72)	(4.42)	
難 聴		0	0	0	0	(0.00)	(0.33)	
耳 鼻 咽 頭	耳 疾 患	(0.7) 1	(1.5) 1	(0.6) 1	3	(0.79)	(4.31)	
	鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	(5.4) 8	(3.1) 2	(1.8) 3	13	(3.41)	(8.68)	
	口 腔 咽 喉 頭 疾 患 ・ 異 常	0	0	0	0	(0.00)	(0.48)	
歯 ・ 口 腔	う 歯	処 置 完 了 者	(15.6) 23	(6.2) 4	(10.7) 18	45	(11.81)	(19.15)
		未 処 置 有 の 者	(11.6) 17	(47.7) 31	(3.0) 5	53	(13.91)	(12.62)
	顎 関 節	(0.7) 1	0	0	1	(0.26)	(0.44)	
	歯 列 ・ 咬 合	(22.4) 33	0	(2.4) 4	37	(9.71)	(5.43)	
	歯 垢 の 状 態	(1.4) 2	0	(1.2) 2	4	(1.05)	(3.49)	
	歯 肉 の 状 態	(2.0) 3	0	(2.4) 4	7	(1.84)	(3.16)	
	そ の 他 の 常 疾 病 ・ 異 常	(1.4) 2	0	(1.2) 2	4	(1.05)	(3.65)	
	中 1 DMF 歯 の 数	0.72	1.12	0.14		(0.49)		
栄 養	栄 養 不 良	0	0	0	0	(0.00)	(0.96)	
	肥 満 傾 向	0	0	0	0	(0.00)		
脊 柱 ・ 胸 郭 異 常		(6.8) 10	(3.1) 2	0	12	(3.15)	(1.92)	
皮 膚	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	0	(1.5) 1	(3.6) 6	7	(1.84)	(2.73)	
	そ の 他 の 皮 膚 疾 患	0	0	0	0	(0.00)	(0.40)	
結 核		0	0	0	0	(0.00)	(0.00)	
結 核 検 診	委 員 会 要 検 討	0	0	0	0	(0.00)		
	精 密 検 査 対 象	0	0	0	0	(0.00)	(0.08)	
心 臓 の 疾 病 ・ 異 常		(1.4) 2	0	(1.8) 3	5	(1.31)	(0.95)	
心 電 図 異 常		0	(3.1) 2	0	2	(0.52)	(2.78)	

*歯・口腔のその他の疾病・異常には口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂、舌小帯異常、だ石等が含まれる。

(女子の続き)

()内は%

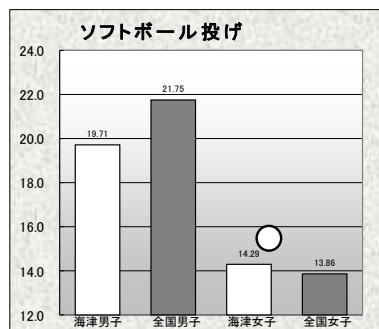
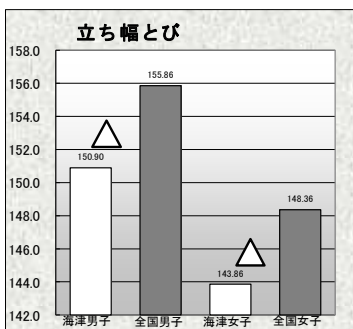
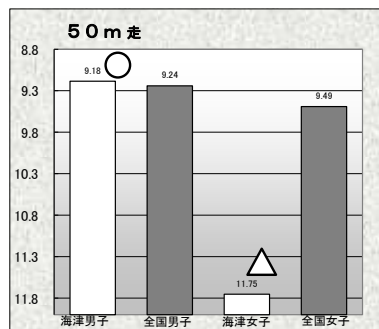
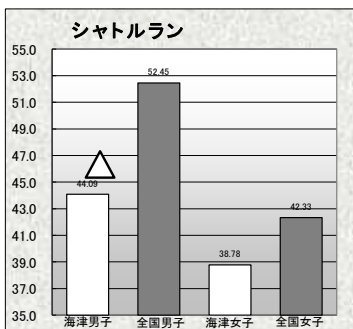
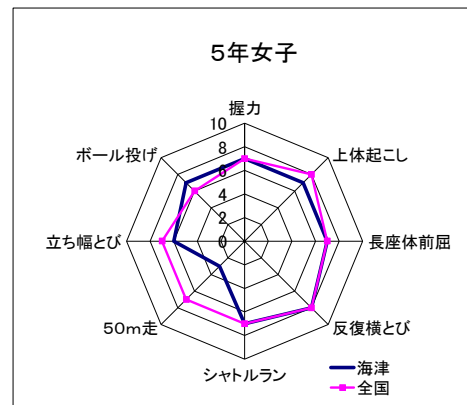
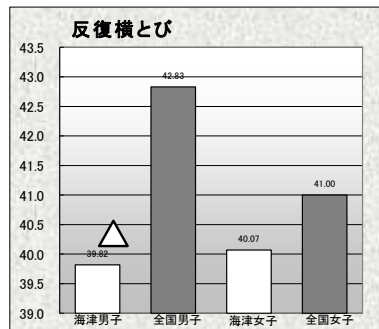
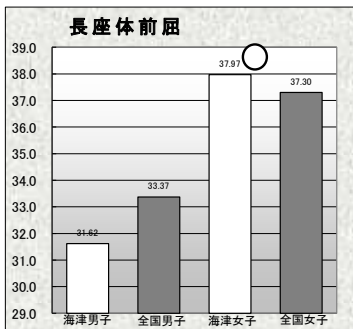
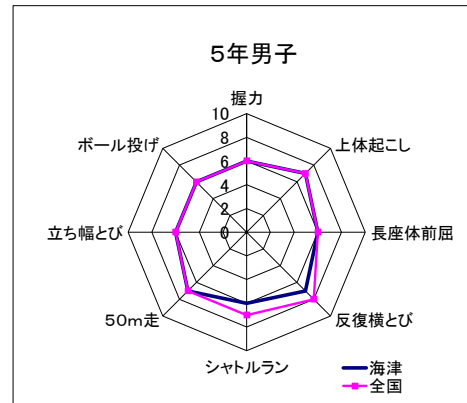
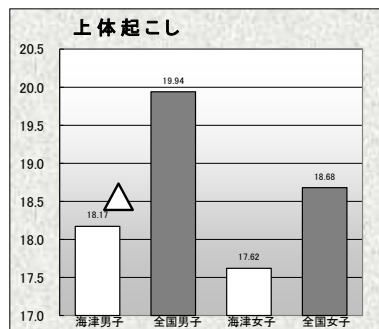
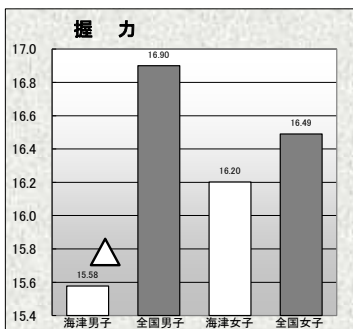
		女子					市平均 (%)	前年度 全国平均 (%)
		日新中	平田中	城南中	計			
尿検査	蛋白検出	0	(1.5) 1	(1.2) 2	3	(0.79)	(2.35)	
	尿糖検出	0	(1.5) 1	(0.6) 1	2	(0.52)	(0.19)	
その他疾病・異常	ぜん息	(3.4) 5	(1.5) 1	(1.8) 3	9	(2.36)	(1.83)	
	糖尿病	1型	0	0	0	0	(0.00)	
		2型	0	0	0	0	(0.00)	
	腎性糖尿	0	0	0	0	(0.00)		
	腎臓疾患	(0.7) 1	0	0	1	(0.26)	(0.25)	
	言語障害	(0.7) 1	0	0	1	(0.26)	(0.08)	
	食物アレルギー	(8.8) 13	(6.2) 4	(5.3) 9	26	(6.82)		
	アナフィラキシー	0	0	0	0	(0.00)		
	その他の疾病異常	(4.1) 6	(3.1) 2	(1.2) 2	10	(2.62)	(4.27)	
発育の評価 (成長曲線の異常)	(1.4) 2	0	0	2	(0.52)			
学校生活管理 指導表活用者	気管支ぜん息	0	0	(0.6) 1	1	(0.26)		
	アトピー性 皮膚炎	0	0	(0.6) 1	1	(0.26)		
	アレルギー性 結膜炎	0	0	(0.6) 1	1	(0.26)		
	食物アレルギー	0	0	(0.6) 1	1	(0.26)		
	アナフィラキシー	0	0	0	0	(0.00)		
	アレルギー性 鼻炎	0	0	(0.6) 1	1	(0.26)		

Ⅲ. 体力の状況

(1) 小学校運動能力テストの結果

各種目別平均・全国との比較

令和4年度 5	男子				女子			
	海津		全国		海津		全国	
テスト項目	平均	得点	平均	得点	平均	得点	平均	得点
握力 (kg)	15.58	6	16.90	6	16.20	7	16.49	7
上体起こし (cm)	18.17	7	19.94	7	17.62	7	18.68	8
長座体前屈 (cm)	31.62	6	33.37	6	37.97	7	37.30	7
反復横とび (回)	39.82	7	42.83	8	40.07	8	41.00	8
シャトルラン (回)	44.09	6	52.45	7	38.78	7	42.33	7
50m 走 (秒)	9.18	7	9.24	7	11.75	3	9.49	7
立ち幅とび (cm)	150.90	6	155.86	6	143.86	6	148.36	7
ボール投げ (m)	19.71	6	21.75	6	14.29	7	13.86	6



(結果)

<5年生:男子>
 ・50m走(スピード)では海津市9.18秒、全校平均値は9.24秒で、海津市が上回っている。
 ・シャトルラン(全身持久力)では、海津市44回、全国平均値は52回で、大きく下回っている。
 ・立ち幅とび(瞬発力)では海津市150cm、全国平均値は155cmで、5cmの差がある。

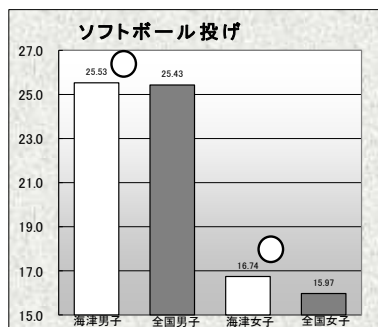
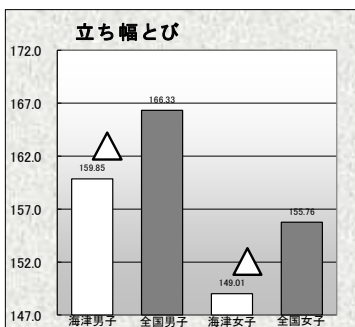
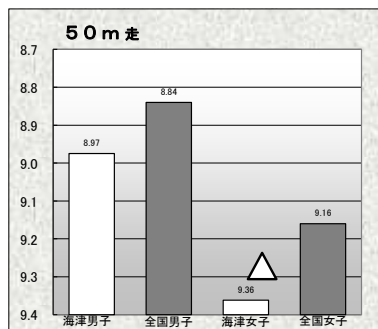
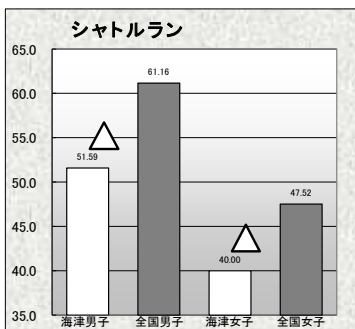
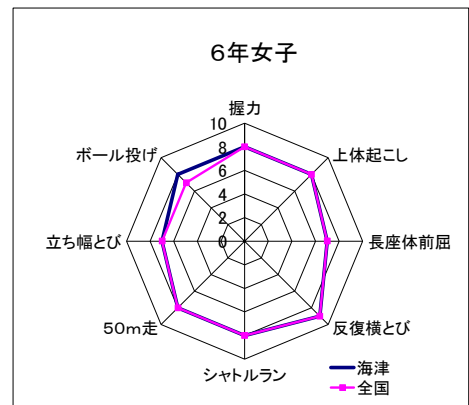
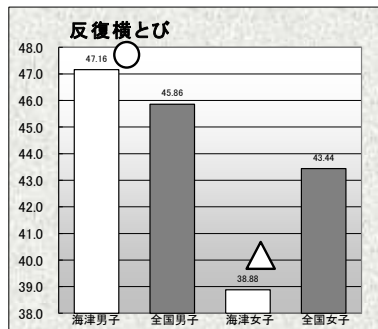
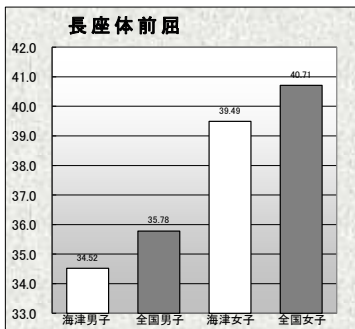
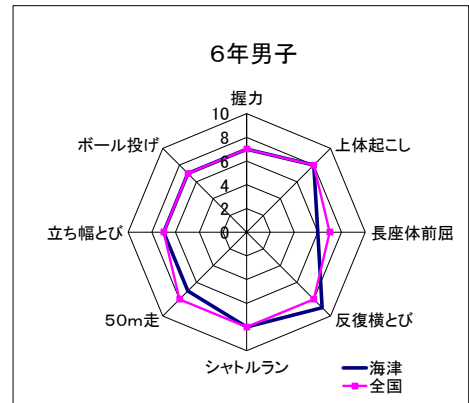
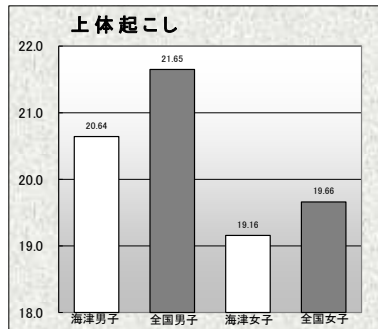
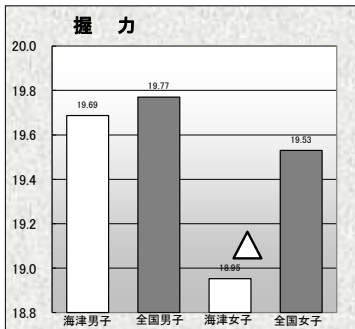
<5年生:女子>
 ・長座体前屈(柔軟性)では海津市37.97cm、全国平均値37.30cmで、少し上回っている。
 ・ボール投げ(功緻生・瞬発力)では海津市14.29cm、全国平均値13.86cmで、少し上回っている。
 ・50m走(スピード)では、海津市11.75秒、全国平均値は9.49秒で、2秒下回っている。
 ・立ち幅とび(瞬発力)では海津市143cm、全国平均値は148cmで、5cmの差がある。

(考察)

・握力(筋力)に弱さを感じる。日常のちょっとした時間で「グーパー運動」を取り入れ握力を向上させたい。
 ・柔軟性は男女比に差があるため、運動前の体操だけでなく、ストレッチも取り入れ改善したい。

各種目別平均・全国との比較

令和4年度 6	男子				女子			
	海津		全国		海津		全国	
	平均	得点	平均	得点	平均	得点	平均	得点
握力 (kg)	19.69	7	19.77	7	18.95	8	19.53	8
上体起こし (cm)	20.64	8	21.65	8	19.16	8	19.66	8
長座体前屈 (cm)	34.52	6	35.78	7	39.49	7	40.71	7
反復横とび (回)	47.16	9	45.86	8	38.88	9	43.44	9
シャトルラン (回)	51.59	8	61.16	8	40.00	8	47.52	8
50m 走 (秒)	8.97	7	8.84	8	9.36	8	9.16	8
立ち幅とび (cm)	159.85	7	166.33	7	149.01	7	155.76	7
ボール投げ (m)	25.53	7	25.43	7	16.74	8	15.97	7



〈結果〉

〈6年生:男子〉
 ・ボール投げ(巧緻性・瞬発力)では海津市25.53m、全国平均値25.43mで、海津市が少し上回っている。
 ・反復横跳び(敏捷性)では海津市47回、全国平均値45回で、海津市が上回っている。
 ・立ち幅跳び(瞬発力)では海津市159cm、全国平均値166cmで、7cmの差がある。

〈6年生:女子〉
 ・ボール投げ(巧緻性・瞬発力)では海津市16.74m、全国平均値15.97mで海津市が上回っている。
 ・反復横跳び(敏捷性)では海津市38回、全国平均値43回で、下回っている。
 ・立ち幅跳び(瞬発力)では海津市149cm、全国平均値155cmで、6cmの差がある。

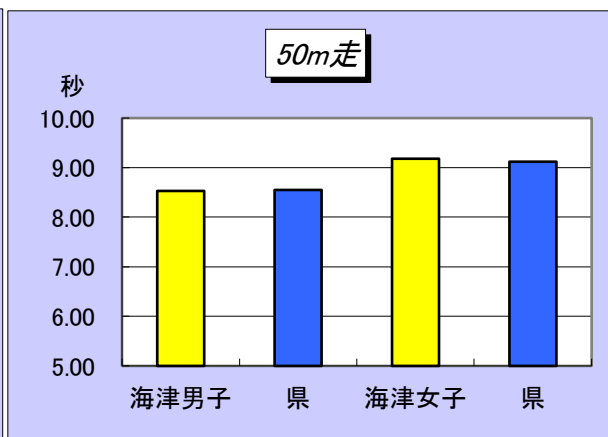
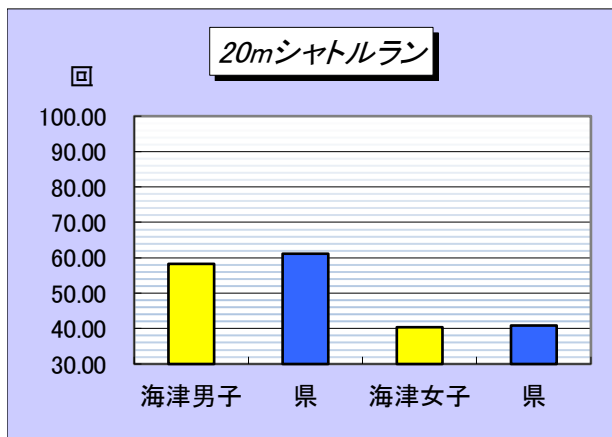
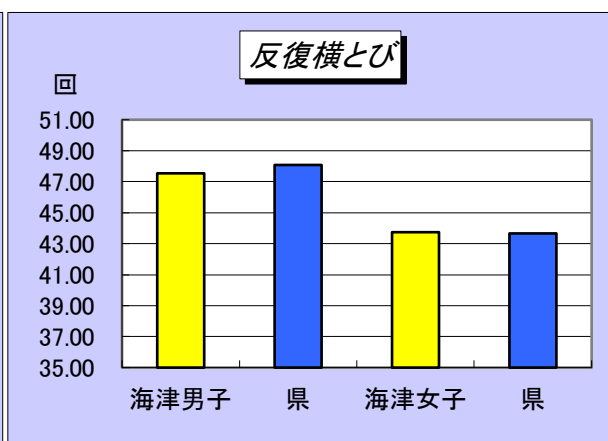
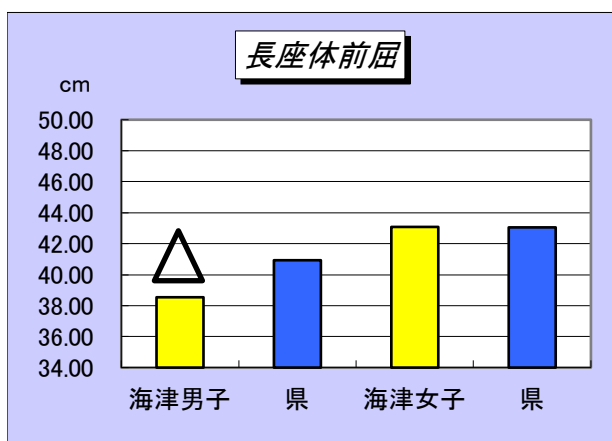
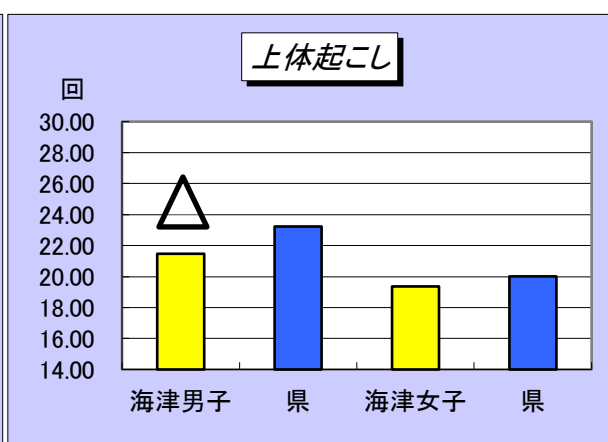
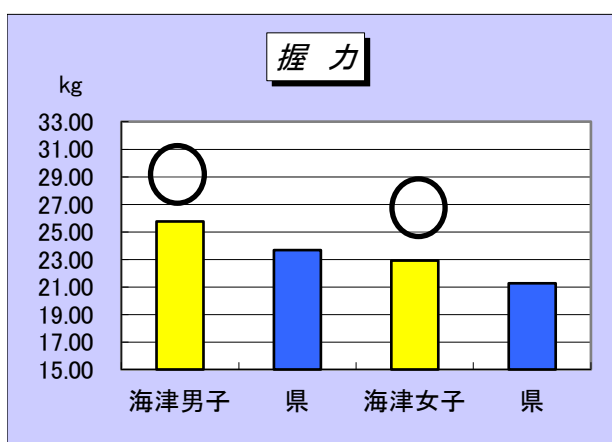
〈考察〉

・瞬発力の弱さが感じられる。授業を行う中で、児童がどの力に優れているのか、どの力には劣っているのか把握し、授業改善を行っていく。
 ・全身持久力に弱さがある。部活動が行われる中学校へ進学するにあたり、体力向上をめざしたい。

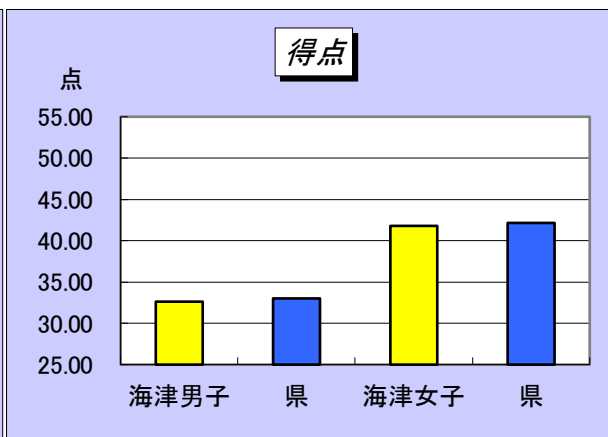
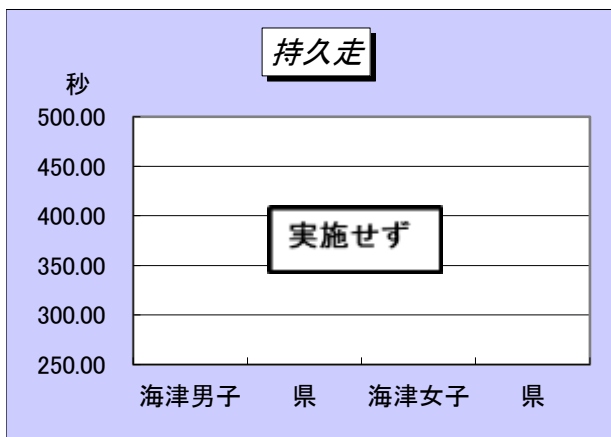
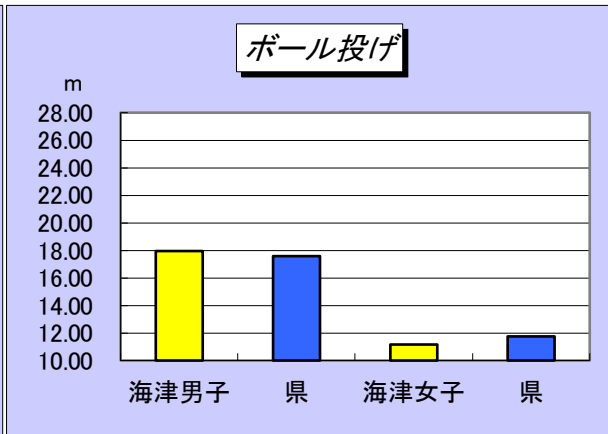
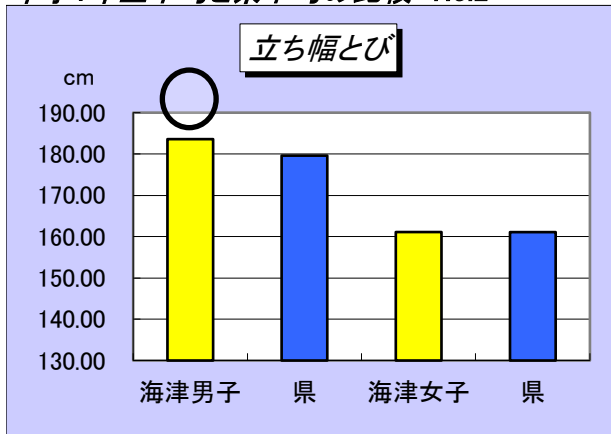
(2) 中学校運動能力テストの結果

中学1年生平均と県平均の比較 No.1

令和4年度 1年生	男子		女子	
	海津 平均	県 平均	海津 平均	県 平均
種目				
握力	25.75	23.67	22.91	21.26
上体起こし	21.47	23.23	19.36	20.01
長座体前屈	38.54	40.93	43.08	43.05
反復横とび	47.54	48.08	43.74	43.66
20mシャトルラン	58.28	61.15	40.39	40.87
50m走	8.53	8.55	9.18	9.12
立ち幅とび	183.59	179.6	161.10	161.08
ボール投げ	17.95	17.58	11.16	11.75
持久走	0.00	0	0.00	0
得点合計	32.62	33.01	41.79	42.15



中学1年生平均と県平均の比較 No.2

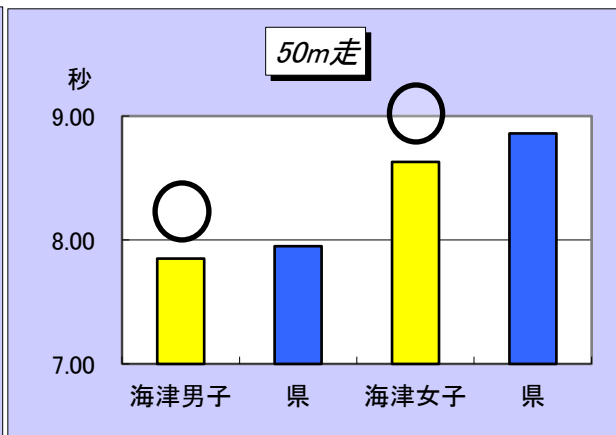
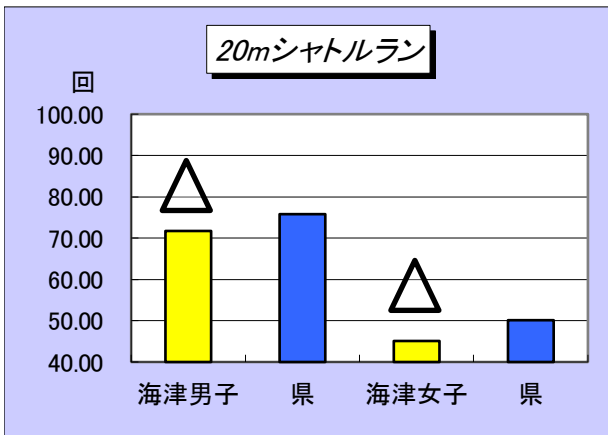
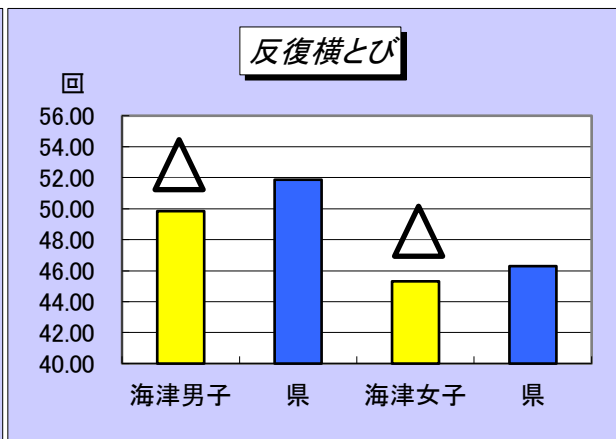
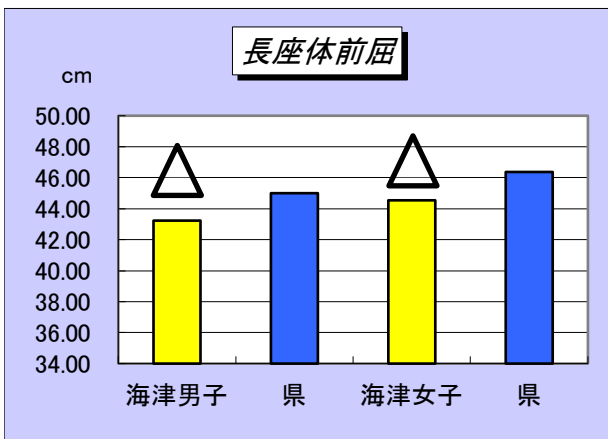
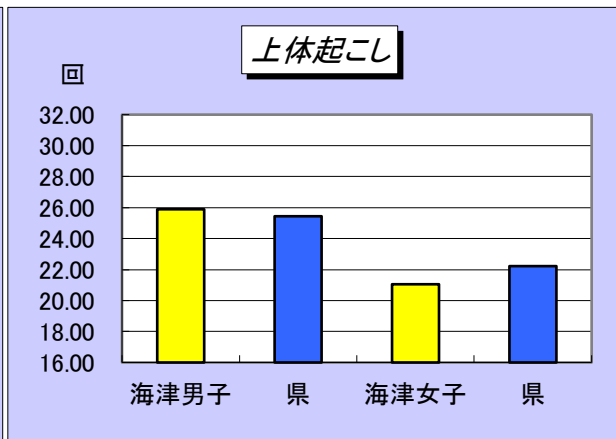
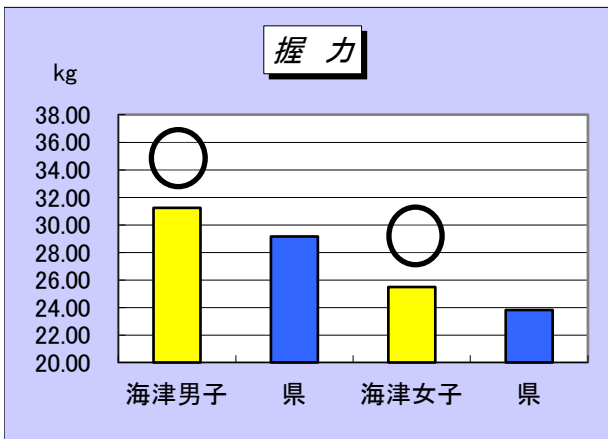


<考察(1年生)>

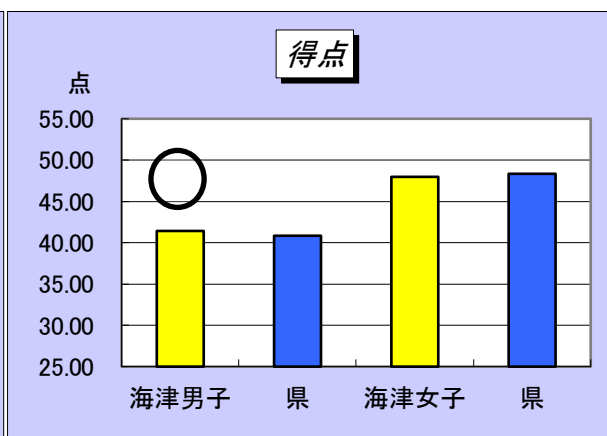
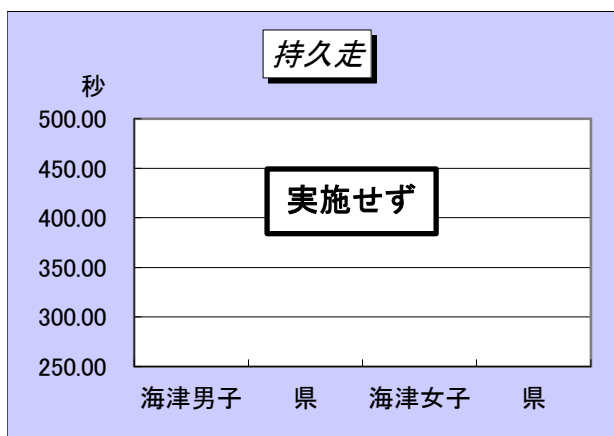
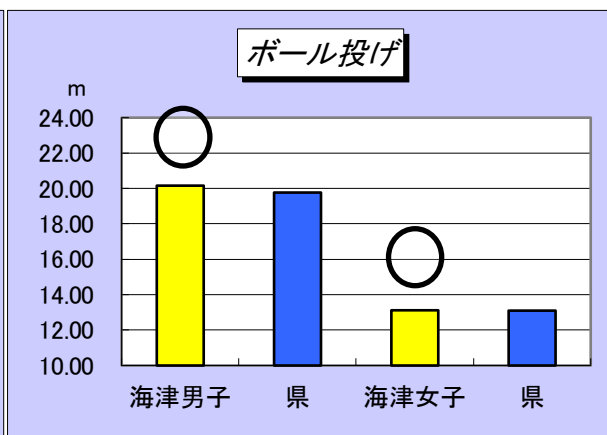
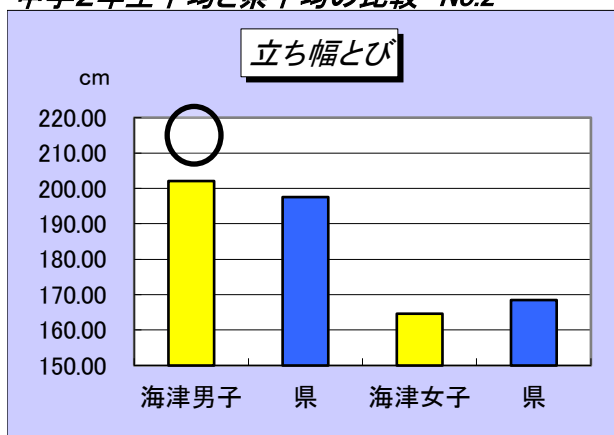
- 男女ともに、握力において県平均を上回った。
- 男子では、立ち幅跳びにおいて県平均を上回っている。
- 男子では、上体起こしと長座体前屈において県平均をやや下回っている。小学校とも連携しながら、基礎的な体力の向上を図るための手立てを段階的に進めていくよう、教科研部会等で話題にしながら検討をしていく必要がある。

中学2年生平均と県平均の比較 No.1

令和4年度 2年生	男子		女子	
	海津 平均	県 平均	海津 平均	県 平均
種目				
握力	31.23	29.15	25.48	23.81
上体起こし	25.89	25.44	21.05	22.22
長座体前屈	43.23	45.00	44.54	46.37
反復横とび	49.84	51.87	45.31	46.29
20mシャトルラン	71.72	75.79	45.09	50.12
50m走	7.85	7.95	8.63	8.86
立ち幅とび	202.10	197.57	164.63	168.49
ボール投げ	20.16	19.77	13.12	13.10
持久走	0.00	0.00	0.00	0.00
得点合計	41.42	40.84	47.97	48.34



中学2年生平均と県平均の比較 No.2

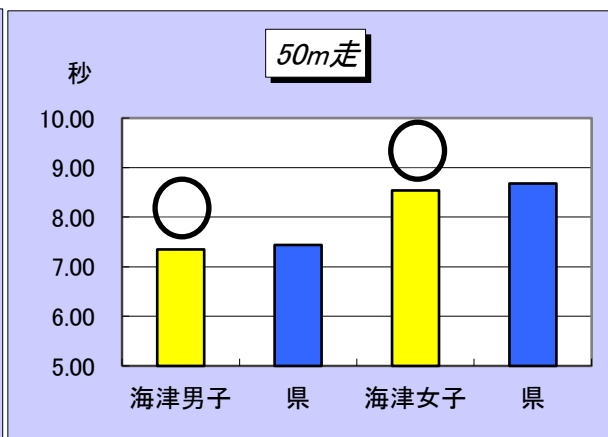
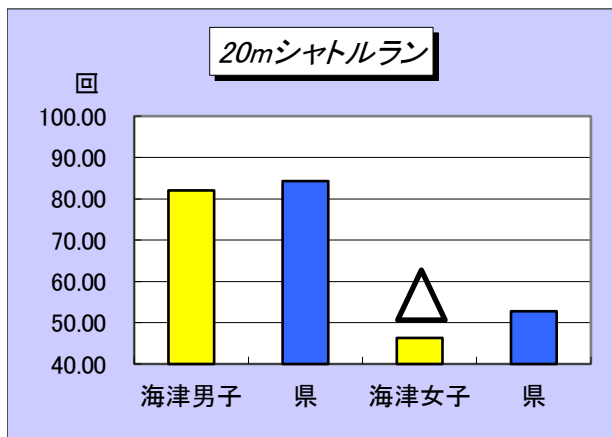
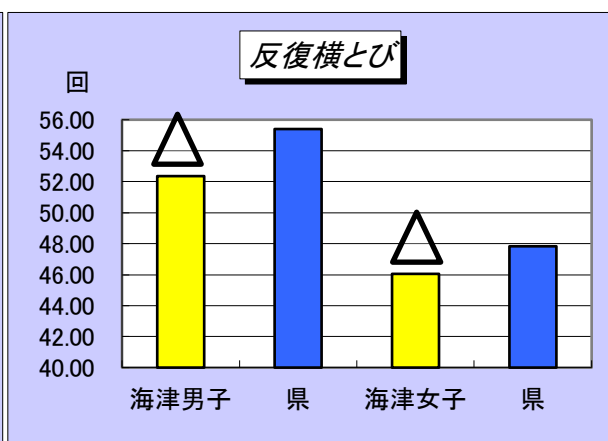
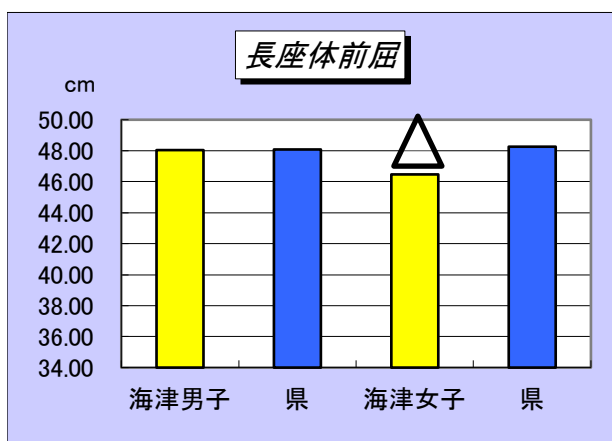
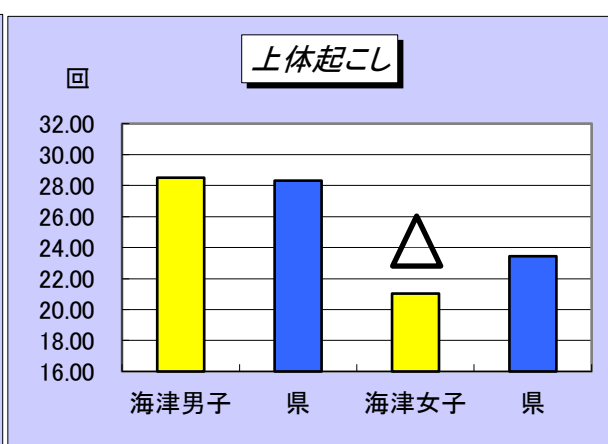
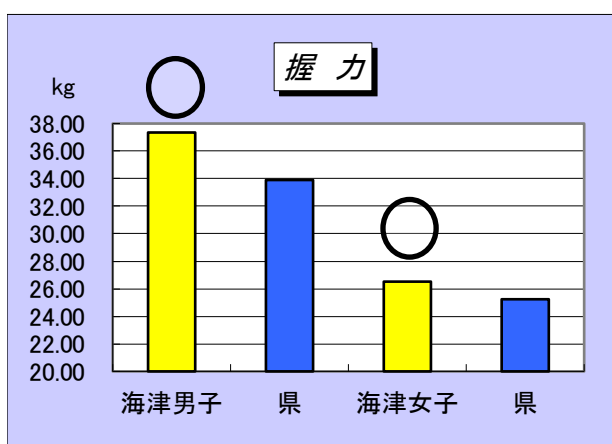


<考察(2年生)>

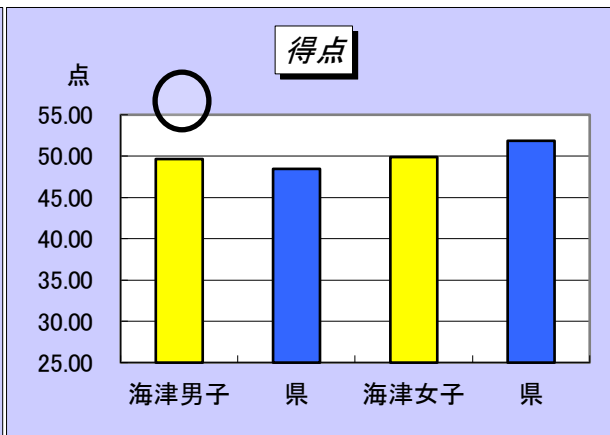
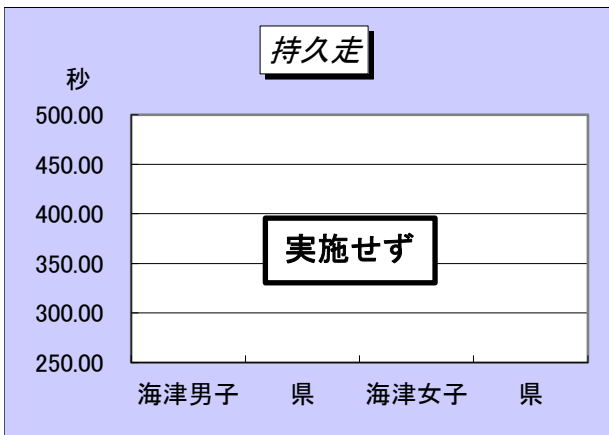
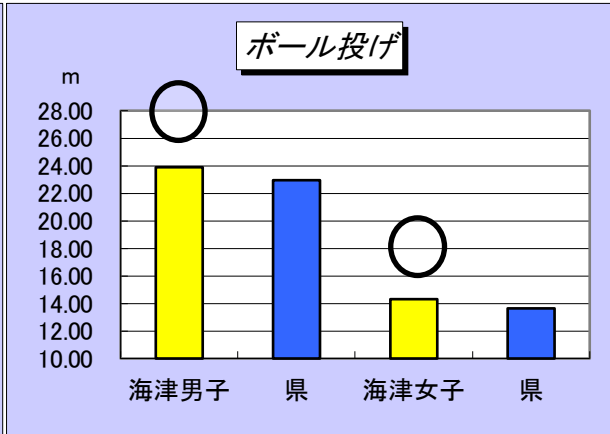
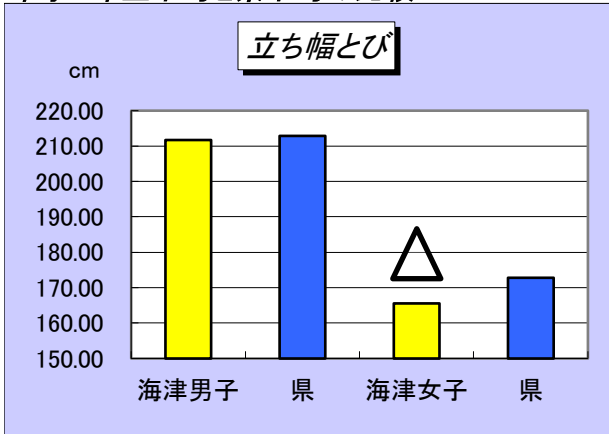
- 男子では、握力、50m走、立幅跳び、ボール投げにおいて県平均を上回った。
- 女子では、握力、50m走、ボール投げにおいて全国平均を上回った。
- 総合得点では、男子は0.58ポイント県平均を上回った。
- 男女共に、長座体前屈、反復横跳び、シャトルランにおいて、県平均に至らなかった。

中学3年生平均と県平均の比較 No.1

令和4年度 3年生	男子		女子	
	海津 平均	県 平均	海津 平均	県 平均
種目				
握力	37.35	33.90	26.52	25.24
上体起こし	28.51	28.32	21.03	23.44
長座体前屈	48.04	48.08	46.47	48.26
反復横とび	52.36	55.40	46.05	47.83
20mシャトルラン	82.02	84.28	46.31	52.77
50m走	7.35	7.44	8.54	8.68
立ち幅とび	211.71	212.87	165.56	172.80
ボール投げ	23.89	22.95	14.31	13.64
持久走	0.00	0.00	0.00	0.00
得点合計	49.64	48.45	49.88	51.85



中学3年生平均と県平均の比較 No.2

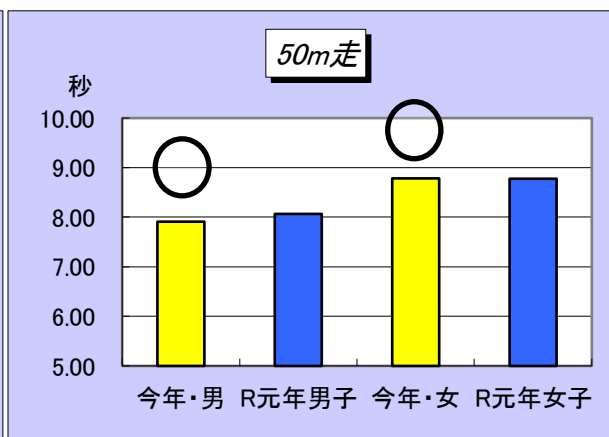
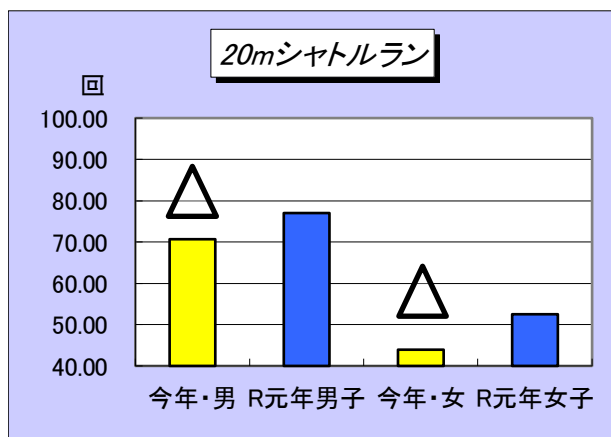
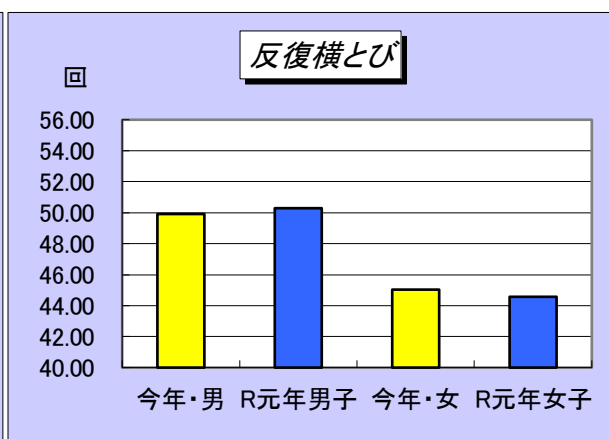
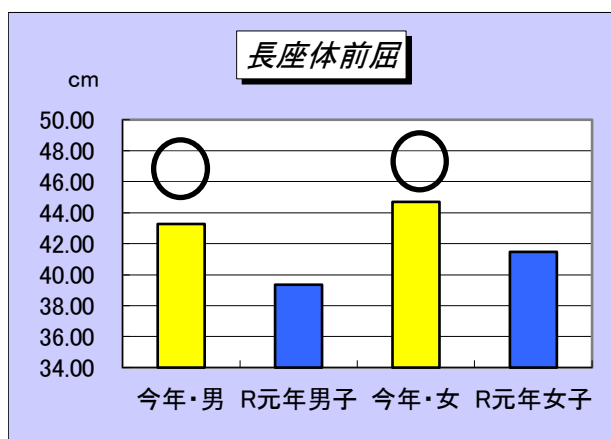
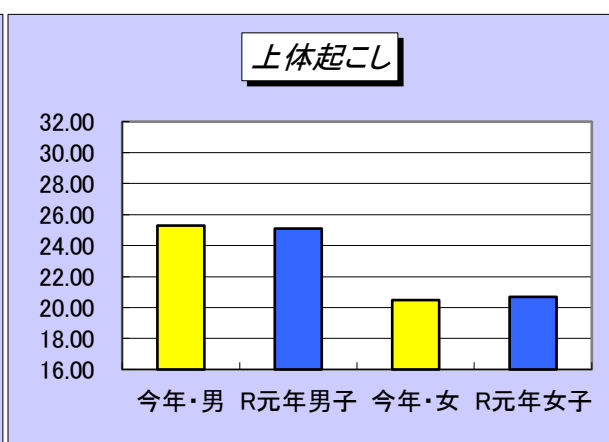
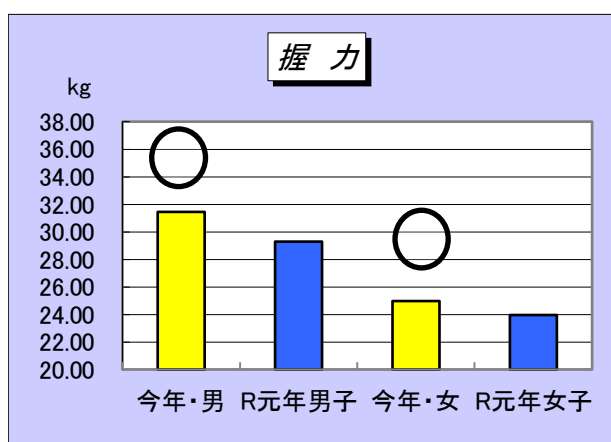


<考察(3年生)>

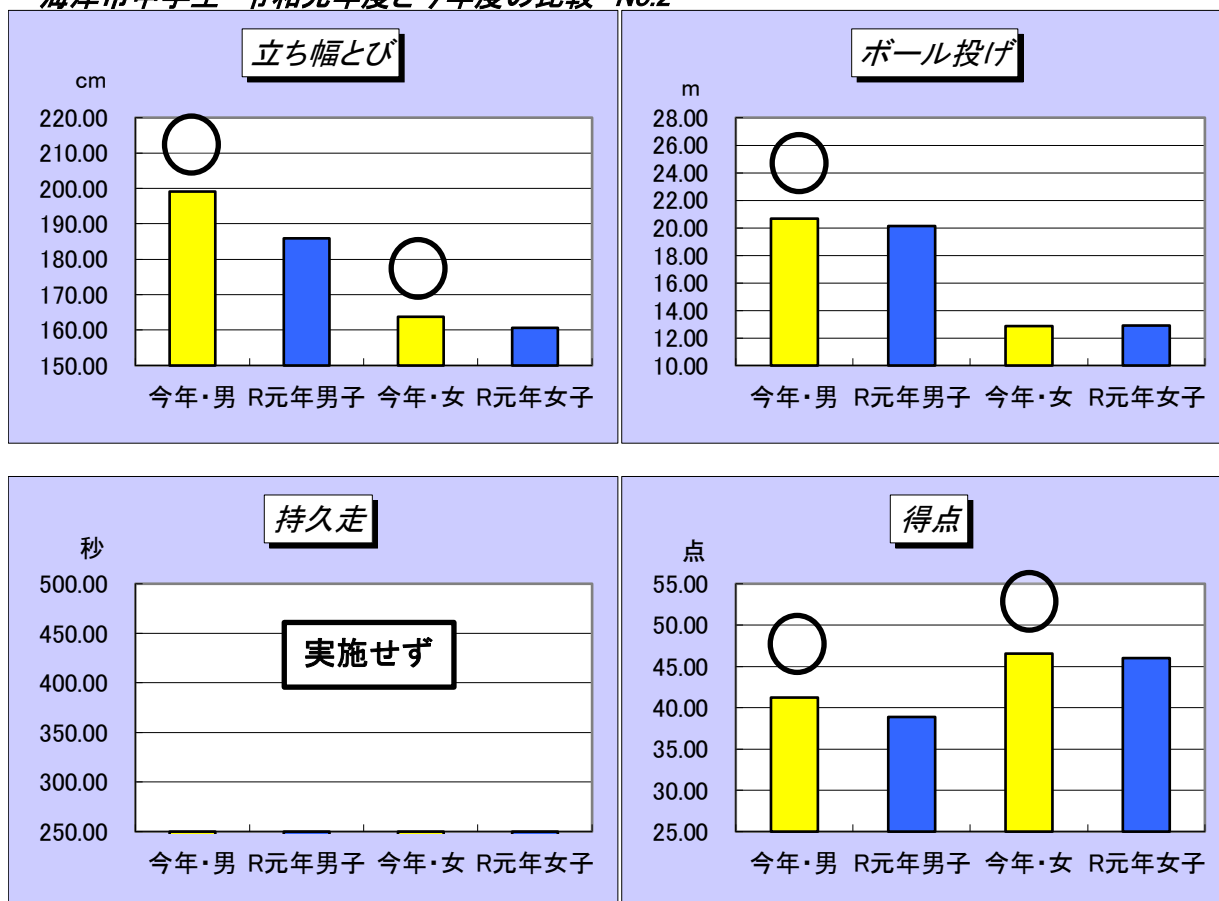
- 男子では、握力、上体起こし、50m走、ボール投げにおいて県平均を上回った。
- 女子では、握力、50m走、ボール投げにおいて全国平均を上回った。
- 総合得点では、男子は1.19ポイント県平均を上回った。
- 女子では、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、立ち幅跳び、シャトルランにおいて、県平均に至らなかった。

海津市中学生 令和元年度と今年度の比較 No.1

海津市	男子		女子	
	今年度	令和元年度	今年度	令和元年度
種目	平均	平均	平均	平均
握力	31.44	29.29	24.97	23.96
上体起こし	25.29	25.10	20.48	20.69
長座体前屈	43.27	39.35	44.70	41.47
反復横とび	49.91	50.29	45.03	44.57
20mシャトルラン	70.67	77.01	43.93	52.51
50m走	7.91	8.07	8.78	8.78
立ち幅とび	199.13	185.92	163.76	160.64
ボール投げ	20.67	20.13	12.86	12.90
持久走	0.00	0.00	0.00	0.00
得点合計	41.23	38.88	46.55	46.00



海津市中学生 令和元年度と今年度の比較 No.2



<考察(全体)>

スポーツ庁によると、「令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果は、令和元年度に比べ、小中学生の男子・女子ともに体力合計点が低下していた」と発表している。その主たる原因は、コロナ禍における感染症対策としての部活動やクラブ活動等の制限にある。そこで、海津市の子どもについてはどうであるのかを分析するため、今回、スポーツ庁が行った比較と同様、コロナが流行する直前であった令和元年度データとの比較を行った。結果は、シャトルランの記録がやや低下したものの、記録が向上している種目も多く、総合得点も男女ともに向上していることなどから、令和元年度に比べ、海津市の中学生の体力の低下は認められなかったことがいえる。今年度、海津市中学校地域クラブが発足した。引き続き、児童生徒にとって、部活動やクラブ活動をはじめとした多様な選択肢の中で、生涯学習に繋がる主体的な活動を推進していきたい。